

# Miyoshi

三 広報 みよし

12

Dec. 2014  
No.934

【表紙】9月21日(日)に行われたファミリー撮影会に参加した知北徹・理恵子さんご夫妻と娘の理咲ちゃん。理咲ちゃんはちょうどこの日、一歳の誕生日を迎えました。



めぐり愛

ささえ愛

たすけ愛

子育て特集 愛のある町。



## 進む日本の少子高齢化

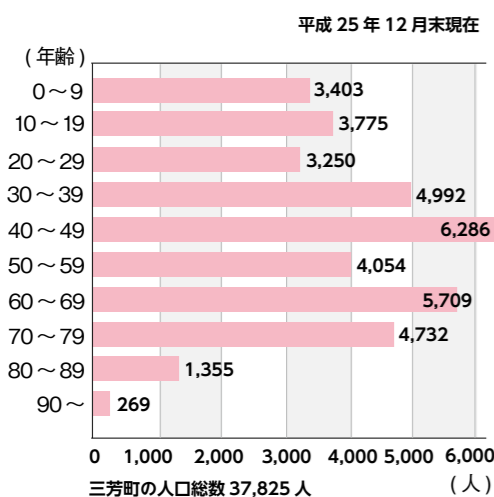
日本の人口は、2048年に1億人を割り、2060年には今より3割減少し、15～64歳の人口は2060年に50.9%になると見込まれています。また、65歳以上の人口は、2060年には約4割の39.9%、2.5人に1人が65歳以上となると見込まれています※。一方、平成25年の合計特殊出生率（1人の女性が生涯に生むとされる子どもの人数）は1.43でした。

※出典：「日本の将来推計人口（平成24年1月推計）」（国立社会保障・人口問題研究所）

## 三芳町の出生数と年齢別人口数から見る現状

平成25年の三芳町での出生数は255人。前年は282人で、27人減少しました。また死亡者数は329人。転入者数は1,278人、転出者数は1,417人。139人が減少し、全体で三芳町の人口はこの一年で213人減少となりました。年齢別の人口数を見ると、40歳代がもっとも多く、次いで60歳代となっています。この数字から少子高齢化が進んでいることを読み取ることができます（数字は統計みよし平成25年から）。こうした現状をふまえ、未来を担っていく子どもたちや若年層に対して、自分自身が何ができるのかを、考えていくときがきています。

### 三芳町の年齢別人口数



**町が、地域が、企業が今できることは何か**

町では多くの事業を通じて出産前から育児のサポートを行っています。その事業を通して輪が広まり、自主的にサークルを作り、子育てを楽しむ人たちがあります。また、少子化の原因のひとつに、仕事と子育てを両立するのが難しいという問題があります。そうし

ちゃんや児童は虐待を受けても、自分から助けを求めることはできません。だからこそ地域で普段から声をかけあい、支えあい、助けあうことが大切です。「いつもと違う」「こんな時間まで外に出てる子だったかな」など、変化を読み取り、通報するなどして子どもを守らなければなりません。

## 育児ノイローゼ マタニティー・ブルー

「無表情でぼんやりしている」「元氣

泣きながら生まれてきたわが子。その泣き声はとつても愛おしいものであったはずですが、しかし、2時間おきに授乳し、おむつを替え、夜泣きをすれば起こされ、泣き止むまであやす。それを毎日繰り返す。仕事では休憩時間がありますが、育児にはなく、24時間仕事をしている、といつても過言ではありません。

## 新しい物語の始まり

子どもが誕生するということは、家族の新しい「物語」の始まりを意味します。それまで育てられてきた人が、育てる側になる。しかし、希望に満ちた日々を理想としても、現実には簡単なものではありません。

日本でも新しい命が誕生する時間。同時に新しい親が生まれる瞬間でもあります。また、48秒に一組が婚姻し新しい生活をスタートさせています※1。一分にも満たない間に、さまざまな物語が日本のどこかで生まれているのです。

— 31秒 —

がなく、話しかけても反応しない」「物事に対してマイナスに考えてしまう」「不眠症、睡眠障害」「閉じこもりがちになる」。

これらの症状がでたら育児ノイローゼかもしれません。出産直後のホルモンバランスが崩れ、平穏でいられなくなる「マタニティー・ブルー」（産後うつ）や赤ちゃんとうつと2人きりになる「密室育児」がその一因と言われています。

核家族が進み、身近なところに頼る人がいないため、ずっと密室で赤ちゃんと2人きりになる。相談できる友人もいない、夫は仕事が忙しく話を聞いてくれない……。

次第に閉鎖的になり、自身がつたなったり、そのストレスが子どもに向いてしまう危険性を、誰でも秘めているのです。

## 年々増加する児童虐待

全国の児童相談所が対応した児童虐待の件数は7万3765件となり、前年よりも10・6%も増加しました※2。虐待の件数が増えたことでもあります。全国的に見る児童虐待への意識の高まりにより、相談・通報の件数が増えたことも増加要因としてあります。虐待の多くは実母が行い、未就学児（小学校入学前）に対する虐待の割合が一番多く、全体の約4割となっています。また言葉が話すことができない赤

た人のために、町内の企業が託児所を作り、受け入れるという取り組みも始まっています。

子育てを終えたママや退職し、ボランティアをしている人たちが育児に奮闘する人たちのため、町に住む子どもたちのために、尽力していることはあまり知られていません。

## 愛のある町。

三芳町にめぐりあい、暮らしている。人口4万人弱の三芳町民、それぞれに物語があります。これから始まる希望ある未来を手にした三芳町の子どもたちが「三芳に生まれてよかった」と胸を張って言える、愛のある町へ。そのために、子育てについて考えてみてください。今月は子育て特集です。

あなたとめぐりあい、結婚し、子どもが生まれた。そして三芳町にめぐりあい、暮らすことになった。今月は「子育て特集」。町が、地域が、家族ができることを一緒に考えてみませんか。

### ■ スマホをかざすと写真が動く。ARの導入方法



紙面上のQRコードで内容に関連したサイトを見られます。YouTubeがあるQRコードは関連イベントなどの動画、写真がある写真や人物にスマートホンやタブレット端末でかざすと写真が動くAR（拡張現実）を体験できます。AR導入手順は下記を参照ください。



- 1 Apple Store、Google play から「Aurasma」で検索し、インストール。
- 2 アプリ起動後、右に5回スクロール。右下の「Skip」をタップ。
- 3 下部 ▲ → の順にタップ。「三芳町」と入力し検索。
- 4 📷 をタップし、右上の「フォローする」をタップ、フォローする。
- 5 下部中央の 📷 をタップしカメラモードに。これでかざすと動きます。

※AR再生中、ダブルタップをするとフルスクリーンに。ずっとかざす必要はありません。ワンタップで関連したサイトに移動します。詳細は「三芳町AR」で検索。

問 秘書広報室 ☎ 049-258-0019（内線314）



— 子育て特集 愛のある町。 —

めぐり愛  
ささえ愛  
たすけ愛



2日目に行われる先輩ママ・赤ちゃんとの交流の様子。「分娩台では仰向けになるからストローがないと飲み物が飲めないからストローは必須」「カフェや静かなところでくつろげるのは出産前だから、今行っておいたほうがいいですよ」「テニスボール、で陣痛がつかいとき、自分でさすってました。おすすめです！」など、先輩ママからたくさんアドバイスが。未来のパパも参加し、赤ちゃんに触れ合うなど和やかな雰囲気。



町の保健師がご家庭に伺います。

## こんにちは赤ちゃん訪問

三芳町では町で生まれたすべての赤ちゃんの自宅に保健師が訪問し、子育てに関する情報提供、相談、体重測定、予防接種の相談などを行っています。訪問の際はご協力ください。

☎保健センター ☎ 049-258-1236

## 沐浴実習や料理、妊婦体験をしてみてくださいか？



【関根輝雄・順子さん夫妻】「育児に対して全く知識がなかったので参加しました。」と順子さん。ご主人はあまり料理をしないそうですが、この日は頑張って手料理を作ってくれました。「沐浴実習、緊張しました。実際に体験してみると首を支えるのが難しく、水が顔にかかってしまったり(笑)。でもこうした経験が出産前にできてよかったです。」



【大友敏裕・真由美さん夫妻】「腰が思った以上に痛い！お腹の重さがズシンとききました。妊婦体験をして、妻の気持ち、大変さを身に染みて感じることができました。」と感想を述べた敏裕さん。「主人はずっと私をサポートしてくれています。自然に任せて、元気な赤ちゃんを出産したいと思います！」(真由美さん)



【久慈圭一・佳乃子さん夫妻】「主人は私がいなくても、子どもの世話や家事を、積極的にしてくれるので助かっています。だから普段と変わりませんが、町の事業と一緒に参加してくれて嬉しいです。」と佳乃子さん。「今、妊娠中の妻に代わって母親の代わりになっているのかな、と思います。」と話す圭一さんが作った料理を、幸せそうに食べる佳乃子さんでした。

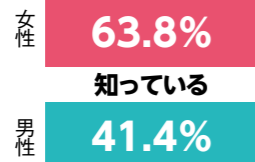
次回の両親学級は来年の1月31日・2月4日。詳細はホームページをご覧ください。



います。妊婦体験ではママの体にどのような負担がかかっているのかを体験。「ひざが痛い」「階段の上り下りが大変」などといった意見がパパから聞かれます。妊娠中の大変さを感じ、共有することも大切なことです。――「やっとなえたね。」と夫婦が笑顔で赤ちゃんの誕生を迎えられるように、夫婦が育児に対する視野を広め、出産前から支え合うきっかけづくりを両親学級ではしています。



## マタニティマークをご存知ですか？



内閣府が9月に発表した世論調査の結果、知っていると考えたのが女性63.8%、男性41.4%でした。制定から9年が経ちますが、社会全体での知名度は低いのが現状です。

妊娠初期は、赤ちゃんの成長はもちろん、お母さんの健康を維持するためにもとても大切な時期。しかし、外見からは見分けがつかないため、さまざまな苦勞があります。妊娠・出産に関する安全性と快適さの確保をめざし、「マタニティマーク」が誕生しました。マークは、妊婦さんが交通機関などを利用する際に身につけ、急病になり自分の意思表示が困難となったときなど、周囲に妊婦であることを示しやすくするもので、町では母子手帳と一緒に渡しています。



「ほら、今動いたよ。」おなかの赤ちゃんが動くことを感じたところから、いよいよママになる実感がわき、パパも健診時に超音波で赤ちゃんの映像を見るなどし、少しずつ実感がわいてきます。一方、妊娠中の不安や悩みは尽きません。ストレスなく出産に臨むことは母子ともに大切なことです。安心して楽しく妊娠時期を過ごし、赤ちゃんと対面したときに「やっとなえたね」と笑顔で言えるように、保健センターでは安定期に入った妊婦さんとその家族を対象に年に4回、両親学級を行っています。

## パパ友・ママ友を出産前から作ることもできる

## 出産前の心の準備

# 妊娠期の夫婦支え愛。



パパたちが作った、すき焼き風の料理。ママたちの評価は…。

☎保健センター ☎ 049-258-1236

妊娠中の家族を対象に行われている「両親学級」。パパが料理を作り、妊婦体験も。夫婦そろって人形を使った沐浴体験も行います。実はこの事業の一番の魅力は「パパ・ママ友作り」です。



「病院の講習も受けましたが、参加人数が多く、講師に質問ができませんでした。でもこの両親学級は少人数なので、気軽に質問でき、参加者も同じ町内なので親近感がわき、楽しく受講できました。」(参加者アンケートから) この学級の最大の特徴は「パパ友・ママ友」を出産前に作れることです。病院の講習では隣になった人が必ずしも三芳町在住とは限りません。しかし両親学級は違います。必ず同じ三芳町在住です。

## パパの育児意識向上

この講習ではパパも積極的に参加。料理を作り、妊婦体験や沐浴実習を行



両親学級に参加

おいぬま 生沼健 (28) ・ 愛 (27) さん 夫妻

「階段の上り下りするとき、足元が全然見えないのでびっくりしました。」と話す妊婦体験を終えたご主人。「子ども目線で子育てをしたい。」と決意を語りました。

## 出産エピソード

町内のパパ・ママを対象に行ったアンケートの中から、出産時にまつわるエピソードをお届けします。

今だから笑える話ですが、2人目の子どもが生まれる時、出産当日に研修生が取り出すことを知らされてあせった。しかも先輩の助産師さんに怒られながら赤ちゃんを取り出す研修生の姿を見てなおあせった。(D・N)

妊娠中、子どもの性別がわかる前に「名前」の夢をみた。漢字が出てきて、読みながら(叫びながら)起きた。実際に性別は当たっていたが、この名前にはなりませんでした(笑)。(によりこ)

3人目の出産はなんと病院(助産院)に間に合わず自宅リビングで出産！パパが取り上げてくれました(へその緒をつなげたまま自家用車で病院へ)。子どもたちとパパと本当に家族だけの出産で本当に本当に幸せでした(3姉妹ママさん) 妊娠29週目の終わりに逆子に…。ずっと治らず診察。へその緒が首に3重巻き！でもお腹の中で頑張って1重巻までほどき、36週に入ってから回転して頭位に！！切迫早産で入院中だったため、翌日が帝王切開予定日でしたが、手術はキャンセル&36週に入ったので退院。それから4週間。お姉ちゃんとの2人、月は違えど同じ日に生まれているので、予定日近くまで生まれなければ計画出産で…と予約。希望通り3人月違いの同じ日が誕生日になりました!!(M・N)



今日はとっても楽しかったです！  
寝不足で子育ては大変ですが、  
パパは協力的で買い物に行ったり、  
ちょっと面倒を見てくれて助かり  
ます。こうした事業を今後も利用  
していきたいと思ひます。

山下三月さん・世愛ちゃん

### ほっとサークルに 参加した感想は？

出産前は仕事をしていたので町の  
取り組みに関心がありませんで  
した。三芳町が地元ではない私。今  
回参加して、同じ月齢の子をも  
持つママができて本当に良かった  
と思ひました！



高橋理映子さん・統真ちゃん

## 埼玉県の子育て家族サポート



### 赤ちゃんの駅

誰でも自由におむつ替えや授  
乳ができるスペース。埼玉県  
では乳幼児を持つ子育て家族  
が安心して外出できる環境づ  
くりを進めています。

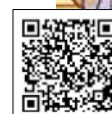


←設置場所を検索できます。



### 優待カード

中学3年生までの子か、妊婦の  
いる家庭に配布。協賛店で提示  
すると、割引などのサービスが  
受けられる子育て家庭への優待  
制度。協賛店はステッカーやポ  
スターを掲示しています。



←協賛店を検索できます。

## 人を良くすると書いて「食」 食を育てることは大切です

「だし」にこだわる理由。それは本物の味を赤ちゃんのころから知ってほしいからです。わが子が巣立つのが20歳としたら、その間にたくさん食卓を囲んで一緒に食事をしてください。顔を合わせて食事をする事で『変化』を読み取ることができます。泣き方が違う、表情が違う、大好きな料理を食べない、残すなど、普段と違うその変化を読み取るには、普段から一緒に食事をする事が本当に重要です。人を良くすると書いて食。その食を育てるといふことは、実はとっても大切なことです。



PROFILE  
池田 康幸

管理栄養士として17年勤務。食を楽しく学んでもらうために工夫を心掛けている。2児のパパ。

## 食の意識を高める。離乳食講座 (生後4~5か月)



土鍋で米から炊いたおかゆ。レトルトの米と香りが全く違います。

年6回行われている、はじめての離乳食講座。母乳から離乳食に切り替えるとき、「何からあげればいいのか」「どのようにはじめたらいいのか」という不安に応えます。昆布だし、かつおだしの違いや、レトルトのご飯と、お米から炊いたおかゆの食べ比べなどを行います。同じおかゆでもひと手間かけることで、全く違うものに。管理栄養士による相談や、アドバイスも行われ、食に対する意識を高めています。



# 出産後のサポート こんにちは、 赤ちゃん。

☎ 保健センター ☎ 049-258-1236

出産後のママたちに「ほっと」してほしい。町ではそのお手伝いをしています。そのひとつは「ほっとサークル」。ベビーマッサージなどを行い、赤ちゃんとふれあいながら子育てを考えます。



「うちの子、具合が悪いみたいー  
普段と違う『変化』を読み取るに  
は、日々のスキンシップが重要です。  
赤ちゃんはしゃべることができません  
が、普段から肌を合わせそばにいるこ  
とで、表情や体温、泣き方などから  
おかしいと気づくことができます。  
生後2〜4か月の乳児とその家族を  
対象として行っている「ほっとサー  
クル」。この事業の狙いは、親子のス  
キンシップを図るきっかけづくり。赤  
ちゃんとふれあいながら、子育てにつ  
いて考えます。その一環として、ベビ  
ーマッサージを行っています。  
このベビーマッサージの前には必ず  
オイルのパッチテストを行い、赤ちゃ  
んの皮膚に影響がないかを確かめま  
す。初めての体験に、泣いてしまう子

もいましたが次第に慣れてきて、中  
には気持ちよさそうに寝てしまう子も  
います。  
このほっとサークルをきっかけに友  
人ができるなど、三芳町が地元ではな  
いパパ・ママの交流の場として好評で、  
毎回多くの参加者が集まります。  
出産後、「掃除が好きになった」「肌



↑講習終了後、ママ同士でメールアドレスの交換。町の事業がきっかけとなり、地域で子育てコミュニティが形成されています。

## 乳幼児健診・出張育児相談・子ども相談

保健センターでは、4か月・10か月・1歳6か月・2歳・3歳の子の健診を行っています(乳幼児健診)。また、保健センターまで遠くて通えない人のための出張育児相談や、発達・発育が心配な保護者の相談を受ける子ども相談も行っています。健診の詳細は毎月広報みよしの子ども通信でお伝えしています。出張育児相談、子ども相談については保健センター ☎ 258-1236 までお問い合わせください。

出張育児相談では、体重や身長を気軽に計測することができます。



赤ちゃんのお鼻をくすぐります。すると赤ちゃんはキャッキヤと喜び、ママも笑顔になります。親子のふれあいと子育てについて考えるこのサークルは好評を得ています。





## 本で親子のスキンシップ

乳幼児期は、ことばや心が育つ大切な時期。特に好奇心旺盛で感受性豊かな2歳から6歳は、人生の中で最も絵本やお話を楽しむことができる。読み聞かせ黄金期と言われています。

また、本を通じた親子のスキンシップを図ることで、例えば「いつもこのページになると喜ぶのに、喜ばない」「この本が大好きなのに読もうとしない」といったときに「どうしたのかな」と変化を感じることが出来ます。

スキンシップを図るためには、子どもが興味を持つような、ほんとの面白いが必要です。

## 赤ちゃんの頃から絵本を

図書館では絵本を介し、心豊かな時間を作ってもらおうきっかけづくりを行っています。「ブックスタート(写真①)から始まり、「ブックスタートプラス(写真②)」「ぐりぐりタイム(写真③)」などを行っています。

ブックスタートとは、0歳児健診などのとき、絵本を楽しむ体験と読んだ絵本をプレゼントする活動です。町では4か月児健診と2歳6か月児健診のときに行っています。絵本にくぎ付けになる赤ちゃんを見て、保護者が「こんなに興味を持つのか」と感心するなど、本の魅力を伝える機会となっています。

## ワクワクが湧く湧くぐりぐりタイム

図書館開館当初からはじまった「ぐりぐりタイム(6か月児から小学生)」。ぐりぐりの人形を使い「絵本・紙芝居・手遊び」をして楽しみます。たくさんのお本に出会い、聞く力を育てる場として、20年以上住民に愛されています。子どもたちは目を輝かせ、次のページはどんなお話になるのかとワクワクし、一語一絵を楽しむ様子が毎回見られます。

## 地域ボランティアの協力

三芳町には多くの読書支援ボランティアが活躍しています。

# 一語一絵 ほんとのであい

問 中央図書館 ☎ 049-258-6464

ページをめくれば新しい世界が始まる。一つの語、一つの絵との出会い。「一語一絵」。心豊かな子どもに育てもらうため、町では本を通じた取り組みを行っています。



↑ブックスタートの様子。4か月の赤ちゃんも絵本をしっかりと楽しんでいます。



↑ブックスタート(4か月児)は左の2冊、ブックスタートプラス(2歳6か月児)は右の2冊を読み聞かせてから、うち1冊をプレゼントしています。



↑図書館のホームページでは、特設サイトを設け、子ども向けの本やイベントを紹介しています。



## 地域ボランティアが町内で活躍

町内の保育園で行われたおはなしサークル「かにかにこそこそ」の由水たけ子さんが読み聞かせをする様子。ボランティアで町内の保育所(園)を回り、定期的に子どもたちに読み聞かせやストーリーテリングを行っています。

ティアが活動しています。ブックスタートやぐりぐりタイム、保育所(園)に出向き、子どもたちに読み聞かせを行い、子どもの読書推進に大きな役割を果たしています。「町の子どもたちが本を好きになってほしい」という思いで皆さん活動しています。

## ほんとのであい

本を読むこと、お話を聞くことで子どもたちの「想像する力」を育てることもできます。頭の中で耳から聞いた物語を映像化して、自分の世界を創る力、文字や言葉にふれることで、文章力、表現力も培われます。本を子育てに役立ててみてはいかがでしょうか。

## Message from library 図書館から

親子のスキンシップはとっても大切です。10分でもいいので絵本を読んであげてください。親の声が耳に入ると、子どもの心が安定します。無理に話を進めず、ゆっくり子どものペースで好きなように、好きな場面をじっくり見せてあげてください。ふれあうことで、子どもがどんなものに興味があるのか、その子の嗜好がわかります。ぐりぐりタイムなどで、おすすめの本を紹介しています。ぜひ活用してください。



## PROFILE 代田知子

1956年生まれ。三芳町立図書館副館長・司書。NPOブックスタート理事、日本子どもの本研究会理事も務める。

毎月掲載しています。(今月は36ページ)



## 事業に参加した感想をお聞かせください

### ブックスタートに参加 石井洋・菜帆さん、漣ちゃん

たまにですが、絵本を読み聞かせています。ブックスタートでお話を聞いているときのこの子の表情を見て「絵本を楽しんでくれているんだな」ということがわかり、とっても嬉しかったです。図書館で絵本を借りたくさんこの子に読み聞かせをしてあげたいと思いました。



### ブックスタートプラスに参加 浅沼雅貴・美香子さん 直貴・香凛ちゃん

寝る前にいつも絵本を読んであげています。実は図書館に来たのは初めてなんです。保健センターは健診時に来ていましたが、その目の前に図書館があることを知らずにいました。こうした取り組みを通じて、私たち住民に「図書館」という施設が身近にあるということを確認させてくれるきっかけにもなりました。帰りにさっそく絵本を借りていきます!



### ぐりぐりタイムに参加 新濱深雪さん・大翔ちゃん

本を通じて、言葉の表現力や世界観を広げていってほしいと思い参加しています。スタッフが上手に楽しく読み聞かせてくれるので、この場をきっかけに本好きになってほしいです。また、季節にあった本、おすすめ本を紹介してくれるので、参考になります。子と一緒に本に触れあうため、なるべく参加しています。



### 読書支援ボランティアの力 子どもの喜びや笑顔のために

ブックスタートの読み聞かせをするのは町職員のほかに、地域のボランティアスタッフがを行っています。また、パパ・ママいっしょの絵本タイムなども地域のために開催。



## みんなで育てよう、三芳の子どもたち



**三芳町次世代育成支援行動計画**  
地域の住民が子どもたちを見守り、積極的に連携して子育てにかかわっていく、子育てをしやすいまちづくりを、平成22～26年度までの5年間に町が進めていく計画です。下記のように施策を決めて、子育てしやすいまちづくりをめざしています。

### 重要施策

1. 地域における子育て支援サービスの充実
2. 児童虐待防止の充実
3. 障がい児や発達の違いのある子どもへの支援充実
4. 保育サービスの充実
5. ワーク・ライフ・バランスの推進

### 評価指標

この計画の達成度をはかる評価指標を定め、この目標を達成できるように、事業を着実に進めていきます。

#### 計画全体の評価指標

指標項目	現状	目標
三芳町内での子育てに満足している保護者の割合	就学前児童 <b>66.3%</b>	<b>70%</b>

**目標設定の考え方** 保護者のおおむね3人に2人が満足する状態

#### 子育て環境の評価指標

指標項目	現状	目標
地域からの子育て支援が受けやすいと思う保護者の割合	就学前児童 <b>39.6%</b>	<b>70%</b>

**目標設定の考え方** 保護者のおおむね3人に2人が満足する状態



イベントたくさん！  
児童館と支援センター  
ぜひ動画で様子を  
ご覧ください。



**初めの勇気が親子の笑顔につながる**  
支援センターを利用したくても、初対面の人と話をするのが苦手な人や、子どもが人見知りをするので泣いてしまいい、周りに迷惑をかけてしまうのではないかと不安になる人も少なくありません。しかし、初めて参加する人には職員が全員に紹介をし、ほかの参加者の輪に入りやすいように積極的に声掛けを行い、馴染みやすいようにして

**親子でふれあう憩いの場**  
「はじまるよつたら はじまるよ」藤久保児童館2階から子どもたちと保護者の楽しそうな声が聞こえてきました。地域全体で子育てを支援する基盤の形成を図るために、地域の子育て家庭に対する育児支援を行う「子育て支援センター」。藤久保児童館2階で活動しています。ここでは0から5歳児とその保護者



各イベント情報は「子ども通信」で  
広報みよしでは毎号「子ども通信」欄でイベント情報を掲載しています。どのようなイベントが行われたのかもレポートを行い、その様子を動画でも配信しています。  
子育て支援センターも、児童館も気軽に利用することができますので、ぜひ活用ください。

**町内の3つの児童館**  
三芳町には藤久保・北永井・竹間沢の3つの児童館があります。実は0歳から18歳まで利用することができます。「あそびの部屋」など、親子で遊ぶことができるイベントを各児童館が企画し、毎回多くの参加者ににぎわいます。その利用者数はなんと年間延べ約6万2千人。地域になくはならない存在です。

**育児雑誌よりも身近な子育て情報**  
同じ月齢の子どもを持つパパ・ママが集まる場所だからこそ、共感できることがあるはず。子育ての悩みや苦しみ、そして喜びを分かちあうことで少しでも気持ちが楽になります。地域の話題などは育児雑誌では得ることができない身近な情報です。

が自由にイベントに参加することができます。お部屋で自由に遊び、絵本の読み聞かせ、歌や手遊び、ふれあい遊びが行われます。  
イベントのひとつ「おでかけなかよし広場」。月に一度行われているこのイベントでは、室内から出て運動会やシャボン玉遊びなどを行い、毎回多くの親子が集まります。  
また、子どもを遊ばせているときに、支援センター職員が子育てや家族の悩みなどの相談に応じる「ひだまり」を

## 子育て支援センター・児童館 親子の憩いの場

0歳から親子で参加することができるイベントを、子育て支援センターや児童館で行っています。参加者は同じ月齢の子どもを持つ保護者。だからこそ共感できることがたくさんあります。

### 児童館で地域の垣根をこえた仲間づくりができます。

空き地が昔にくらべ少なくなり、子どもが遊ぶ場所も限られているなか、児童館は、地域の垣根をこえた仲間づくりができる場として、3児童館合わせて年間延べ約6万2千人が利用をしています。私がある北永井児童館は昭和60年に建てられました。小さいころに世話をしていた子どもが大人となり、自分の子どもを連れて遊びに来てくれることがあります。「あの〇〇ちゃんがこんなに大きくなったんだ」と感慨深い気持ちになります。地域交流づくりや、少し悩みを相談したいときなど、気軽に児童館を利用してください。 ☎ 北永井児童館 ☎ 049-258-9962

**PROFILE**  
**田中 博美**  
現・児童館長。学童・児童館などで36年勤務。児童館を利用していた子どもたちが自主的に、地域のために「ミヨレンジャー」を結成したことが印象に残っている。

### 子育てには正解はありません。悩みの8割はみんな一緒です。

子育て支援センターに参加する人たちがママ友ができたり、身近な子育て情報を交換しあう光景をよく目にします。保育所や幼稚園に通っていない子どもが、イベントを通じて友達になったりすることも魅力の一つだと思います。悩みや相談を受けますが、その8割は同じ内容です。「自分だけじゃない、みんな同じ悩みを持っているんだ」と、他の参加者と交流し、共感することで肩の力が抜けます。そうした地域交流のきっかけづくりの場として、より多くの人に子育て支援センターを利用してほしいと思います。 ☎ 子育て支援センター ☎ 049-258-5106

**PROFILE**  
**杉山 道子**  
先日まで赴任していた子育て支援センター所長をはじめ、保育士として35年間、三芳町の子どもたちの成長を見届けてきた。現・みどり学園長。



### 子どもにやさしい町に

すべての家庭が安心して子育てができる社会をめざし、就学前の教育、保育、子育てを支援する「子ども・子育て支援新制度」が平成27年春にスタートします。①「認定こども園」普及②待機児童解消のための保育の場増設③学校教育・保育の質の向上④子どもが減っている地域の子育て支援の充実という4つを中心に、取り組みを進めています。

### 新制度で増える教育・保育の場

**認定こども園 0～5歳**  
**教育と保育を一体的に行う施設**  
 幼稚園と保育所の機能や特徴をあわせ持ち、地域の子育て支援も行う施設。新制度では、認定手続きの簡素化などで、新たな設置や幼稚園・保育所からの移行をしやすくし、さらに普及を図っていきます。

**幼稚園 3～5歳**  
**小学校以降の教育の基礎を作るための幼児期の教育を行う学校**  
 利用時間：昼過ぎごろまでの教育時間のほか、園により教育時間前後や休業中の教育活動（預かり保育）などを実施。利用できる保護者に制限なし。

**保育園 0～5歳**  
**就労などのため家庭で保育のできない保育所・保護者に代わって保育する施設**  
 利用時間：夕方までの保育のほか、園により延長保育を実施。利用できる保護者は共働き世帯など、家庭で保育できない保護者。

**地域型保育 0～2歳**  
**施設（原則20人以上）より少数人数の単位で0～2歳の子を預かる事業**  
 新制度では、新たに市町村の認可事業とし、待機児童の多い0～2歳児を対象とする事業を増やします。地域の様々な状況に合わせて保育の場を確保します。

**三芳町の対応は**  
 新制度では、保育に欠ける・欠けないにかかわらず、幼児教育・保育を受けることを希望する保護者の申請に基づいて、客観的な基準をもとに保育の必要性の有無や必要量を認定します。保護者は町に申請して保育の必要性の認定を受け、町から認定結果に応じた「認定証」を発行します。※現在のところ三芳町内の認定こども園は未定です。



内山さんのお宅で夕食を食べ、ご機嫌の日菜子ちゃん。内山さんの手料理が大好き。内山さんのような提供会員は97人。また依頼会員は304人、両方会員は99人が登録しています。（平成26年3月現在）※提供会員からサービス提供を受けた依頼会員は、謝礼を支払います。【1時間当たりの謝礼基準額】  
 ■ 平日7～19時…700円 ■ 平日6～7時・19～22時…800円  
 ■ 土・日・祝日…800円 ■ 軽度な病児…1,000円

### ファミサポ基礎講座開催

提供会員・両方会員（時間のある時、ほかの子を預かる依頼会員）のための基礎講座を行います。会員になってみたい人や、受講していない会員はぜひご参加ください。  
 ▶日時 平成27年1月20日(火)14:00～  
 ▶場所 藤久保公民館  
 ▶内容 ファミサポについてのガイダンス/子どもとの時間の過ごし方  
 問い合わせ ☎049-258-0075 (ファミサポ)

うした世代をつなぎ合わせるのがファミサポです。地域の子どもたちのため、働くパパ・ママをサポートするために、地域が密着して助け合うこの制度。利用するには登録が必要です。援助してほしい、援助したい人は、一度ファミサポにご連絡ください。☎049(258)0075



### 同じ建物にいるという安心感

空いている保育園がない、送迎バスがあるということで働こうと思いました。送迎バスの中でも子どもと一緒になので、思っていたよりも、一緒に時間が長いのでありがたいです。同じ建物にいるという安心感、そして悩みや成長を分かちあえる友達が増えて、本当によかったです。

【企業のサポート】駅や町内各所に送迎バスの停留所を設けることで、雨の日も出勤しやすい環境づくりをしています。急病で、どうしても早退しなければならない場合でも、送迎バスを出し対処するなどし、ママ目線の取り組みをしています。

# 地域の助け愛

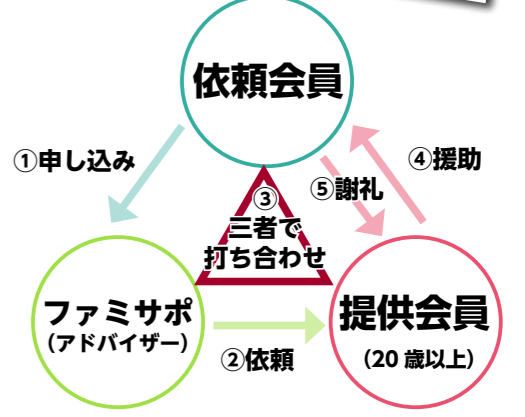


三芳町ファミリーサポートセンター  
 子育ての援助をしたい人、受けたい人を地域で助けあう組織、ファミリーサポートセンター。子育てを応援し、サポートしたいと思う地域の皆さんの愛で成り立っています。



「残業があるので、子どもを迎えにいけない」「学校行事や冠婚葬祭のため、兄弟をどうしても預けたい」「たまには夫婦でリフレッシュしたい」と子育てを経験した人は思ったことがあるのではないのでしょうか。こうした問題を地域で助け合う組織があります。それが「ファミリーサポートセンター（通称：ファミサポ以下略）」です。

援助を受けた人を「依頼会員」、援助をする人を「提供会員」と呼び、その仲介をファミサポが行います。では実際にファミサポを利用しているケースをご紹介します。  
 「私たちには孫がいないから、この子が本当の孫のように思います。」と笑顔で話す提供会員の内山千賀子さん(71)。ご主人の正行さん(75)と一緒に、保育園に通う岡野日菜子ちゃん(3)のお迎えと夕食のお世話をし、保護者が内山さ



ファミサポ利用の流れ 図 ☎049-258-0075

ん宅に迎えにくるまでサポートしています。  
 「子どもが大好きなんです。臨時職員として30年間、学童保育で働いていました。定年を迎えて、何か人のためにできないかと考えたとき、子どもとかかわりが長かったので、地域の子どものため、子育てしている人のために力になればと思います、ファミサポに登録しました。」と話す内山さん。

一方、依頼会員である岡野日菜子ちゃん(3)の父、新平さん。「共働きで、残業もあり、とにかく困っていました。中学3年・1年の子がいるのでなおさらです。しかし、こうした援助があり、今はフルタイムで働けるので、内山さんには本当に感謝しています。」と登録したきっかけと感想を語ってくれました。  
 近くに頼る人がいない子育て世代。子育てを終え、子や孫が遠方に住んでいるため、さびしい思いをしている世代。そ



左端の川越節子さんは定年まで、三芳町の保育士として働き、多くの子どもたちを見守ってきました。天気の良い日は積極的に外遊びをするなど、今までの経験を活かしています。

**働きたくても働けないママを地域の企業が応援**  
 出版物物流事業、運輸事業などを行う町内の企業「出版産業」。今年1月から稼働した新本社に託児室「こころム」を設けました。「待機児童などの影響で、働きたくても働けないママが多くいます。企業としても、従業員の若返りを図りたいという思い、そして、地元三芳町に企業として還元できることはないかと考え、託児室を作りました。」と渡邊留雄社長は話します。  
 託児室に預け、働いている人は現在7人。「子どもがそばにいたので安心して働ける」「ママ友が増えた」などの感想が聞かれました。「育児中のママたちが働きたいと思ったとき、資格がなくともすぐに働ける環境があります。興味のある人はぜひ、ご連絡ください。」と社長。地域の企業が子育てに対して応援していることは、とても心強いことです。

# ママを応援

地域の先輩ママが、新米ママを応援するため、ボランティアで活動しているグループが町内にあります。子どもではなく、ママにスポットを当ててサポートしています。



「竹間沢公民館ホールに子どもたちが笑う声、ママたちの楽しそうな会話、子育てを終えた世代のママたちの姿」三芳町には、すくすくネットワーク「ぼけっと」と生活支援「グループパラソル」があり、共にボランティアで子育てを支援を行っています。「地域の先輩ママとして、新米ママを手伝いたい、応援したい」と思い、7年前から活動しています」とぼけっと代表の竹内恵子さん。「親に愛情を注がれていない子が多い、というニュースを見て、子育てのお手伝いをしたいと思ったことがきっかけで始めました」と話すのはパラソル代表の天沼佐智代さん。ぼけっとは人形劇や手あそびの実演を通じて、子育て中のママと子どもたちが楽しめる場を、パラソルは月に2回、竹間沢公民館2階の和室でママ同士のコミュニティの場を作り、提供しています。

年一度ぼけっととパラソルが共催する「子育ての経験を活かしママたちをサポートします。」というイベントが行われます。ママたちは、紙芝居のように説明し、腹話術の人形を使うなど、楽しみながら学ぶように工夫をしています。「子どもたちを大切に思い、守りたいと考える住民はいないと思いません。だから私たちはこうした取り組みを行い、子どもたちに安全で安心な環境を作っていかなければと思っています」と天沼さんは話しました。交通安全教室を終えた子どもたち。帰宅すると「赤は渡っちゃだめなんだよね」「シートベルトは絶対にしない」とだめなんだよね」と保護者に話さずうです。交通安全教室があったことを保護者に伝えることで、家族全体が改めて交通安全への意識を向上させることもつながっています。町のために、子どもたちのためにできることを、住民自らが考え行動しています。



パラソル代表 天沼佐智代さん  
ぼけっと代表 竹内恵子さん



↑パラソルの3人(左)とぼけっとの皆さん(右)。先輩ママたちが新米ママを応援しています。

パラソルは第1火曜・第3金曜に竹間沢公民館2階でおしゃべりママ友づくりとして親子が交流できる場を提供しています。詳しくは ☎049-259-0389 天沼へ。ぼけっとの問い合わせは ☎049-259-0364 竹内へ。

# 地域ボランティアが、子と親にもおくる「しるし」。



「小学校では、定期的に交通安全の講習を行っています。保育所(園)では行っていません。聞き、子どもたちを守りたいと思って、交通安全教室を3年前から始めました」。この教室は、三芳町と警察署、そして都市安全グループの協働で行われて

います。子どもたちにも理解できるように、紙芝居のように説明し、腹話術の人形を使うなど、楽しみながら学ぶように工夫をしています。「子どもたちを大切に思い、守りたいと考える住民はいないと思いません。だから私たちはこうした取り組みを行い、子どもたちに安全で安心な環境を作っていかなければと思っています」と天沼さんは話しました。交通安全教室を終えた子どもたち。帰宅すると「赤は渡っちゃだめなんだよね」「シートベルトは絶対にしない」とだめなんだよね」と保護者に話さずうです。交通安全教室があったことを保護者に伝えることで、家族全体が改めて交通安全への意識を向上させることもつながっています。町のために、子どもたちのためにできることを、住民自らが考え行動しています。

都市安全グループでは月1回藤久保公民館でミーティングを行っています。子どもの安全のため、皆さんのアイデアをまちづくりに活かしませんか。 ☎049-258-5264 渋谷まで



↑第2保育所で行われた交通安全教室。パトカーが目に入ると子どもたちは大喜び。緑のジャンパーはまちづくりネットワーク共通。

# 安全を守る

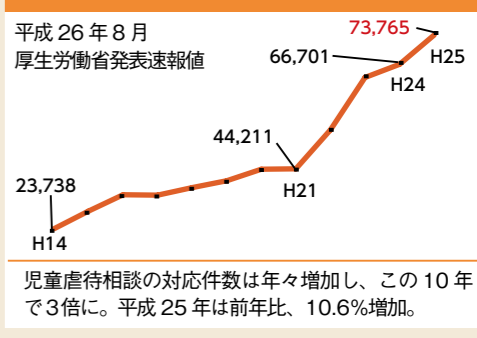
子どもたちの事故の多くは「飛び出し」。その事故を少しでも無くし、正しい交通安全の知識を小さなころからもらうため、活動しているボランティアがいます。

町の力になりたいと考えたとき、子どもたちの安全を守りたいと思った。



都市安全グループ代表 渋谷弘さん

## 児童虐待相談対応件数



地域が子どもを守る 虐待を未然に防ぐ

児童虐待とは、親(または保護者)によって子どもに加えられた行為(不作為)で、子どもの心身を傷つけ、健全な成長・発達を損なう行為(不作為)を言います。早期発見には、地域が子どもを守る。という意識が必要。ちょっとした「声かけ」「気づき」で、子どもを虐待から救うことができます。

- ・ 次のような子を見かけたら、虐待をされているかもしれません。
  - ・ 不自然な傷や打撲のあとがある
  - ・ 表情が乏しい
  - ・ おどおどしている
  - ・ 親を避けようとする
  - ・ 着衣や髪の毛がいつも汚れている
  - ・ 落ち着きがなく乱暴になる
  - ・ 夜遅くまで一人で遊んでいる
- あなたのまわりに「虐待を受けている」と思われる子どもがいたり、子育てに不安がある人は、こども支援課や川越児童相談所などに連絡(通告)してください。

町では、虐待を受けた子どもに限らず、支援が必要な家庭を応援しています。三芳町子どもを守る地域ネットワーク協議会を設置し、協議を行い、親子の支援を続けています。地域全体で子どもを見守り、育てていくことが未来ある子どもたちへのサポートにつながります。

## 相談窓口のご案内

相談機関	受付時間・電話番号
こども何でも相談(こども支援課)	月～金 8:30～17:00 ☎258-0055(直通)
育児相談(保健センター)	月～金 8:30～17:00(祝日除く) ☎258-1236
子育て相談(子育て支援センター)	月～金 随時受付 ☎258-5106
教育相談(教育委員会)	月～金 9:30～16:30(祝日除く) ☎274-1023
川越児童相談所	月～金 8:30～18:15(祝日除く) ☎223-4152 全国共通ダイヤル ☎0570-064-000
休日夜間児童虐待通報ダイヤル	☎048-779-1154

町はオレンジリボン運動を応援しています。



オレンジリボンは、子ども虐待防止のシンボルマークです。





## ベビママのみなさんに聞きました 子育ての悩み、夫婦間、ストレス発散法とは？

「小さなお子さんが生まれて、出産前とのギャップや苦労などを感じるときはどんなときでしょうか。」

**知北** とにかく活発で動き回る子なので、パパがいないと本当に大変。二人だけのときは全く家事がはかどらないし、お風呂に入れるのが大変です。

**星** うちの子は私の姿が見えなくなると不安になってしまみたいで、トイレに入るのも大変なんです（笑）。洗濯を取り込むときに、2階に上がるだけでもひと苦労です。

**江口** うちも星さんと一緒に姿が見えなくなるとダメ。家事や洗濯が全然できなくて本当に苦労しています。

「さて、「イクメン」という言葉を存知でしょうか。実際にうちのパパはイクメンだな、と思うところはどこですか。」

**雲井** パパは子どもが大好きなので一緒に遊んでくれるのに助かりますし、努力をしてくれています。そういうところがパパすごいな、イクメンだなと思います。

**鈴木** とっても面倒見がいいんです。だから私が外出しても、安心して出かけるので助かります。



助かります。

**森谷** 家事を手伝ってくれます。でも本音を言うと、子どもを見ていてくれるとうれしいな、と思います。

**ハリス** 実はパパは元シェフなんです。だからおいしい料理を作ってくれます。助かります。また、私が疲れているときに、子どもの面倒を変わってみられるので「イクメン」だな、と思います。

**柴代** うちのパパはとっても子どもを愛するのが上手。私よりも（笑）。あやしてくれるだけでも助かります。

**児玉** 先週初めてパパが一人で子どもを水族館に連れて行ってくれました。その間、一人の時間が作れたので、ありがたいなと思いました。

「育児をしていると苦労もあり、ストレスがたまると思っています。その時、皆さんはどのようにしてそのストレスを解消し、発散させていますか。」

**沢田** 実家が近いので、母に子どもを預けるんです。そして自分が好きな水



10月3日のベビママの会に集まったママと子どもたち。  
(後列左から) 新林さん・江口さん・柴代さん・大野さん・鈴木さん・ハリスさん・森谷さん・知北さん  
(前列左から) 雲井さん・柳原さん・岡田さん・沢田さん・児玉さん・星さん



# 自主サークル「ベビママの会」 地域でつながる 子育てママの輪



おともだち  
たくさんあえ  
うれしーな

町の事業を通じて知り合ったママたちが、自発的にサークルを作り、楽しく子育てをしています。会の名前は「ベビママの会」。会のきっかけや目的、ママたちの本音をうかがいました。

## 町の事業がきっかけで ママサークルが誕生

藤久保公民館の学習室に集まったママと子どもたち。子どもの面倒をみながら、楽しそうにおしゃべりするママたち。何の集まりでしょうか。

6・7ページで紹介したホットサークルがきっかけとなり、自主的に発足した「ベビママの会」の皆さんが親睦会を開いていました。

「ホットサークルが終わってしまうと、保健センターの事業はひと段落してしまいます。そうすると、せっかく仲良くなったママ友と、離れ離れになってしまいます。それではもったいないと思います。定期的に地域のママたちが集まる機会を作ろうと、今年の3月にこのベビママの会を立ち上げました。（ハリスさん）」

ベビママの会は現在約17人。子育てに関する悩みや関心ごとについて話し合い、楽しい子育てをめざし、ママ同士の親睦交流を深めることを目的としています。（現在、会員の募集は行っていない。）

同じ月齢の子をもつママだから感じること共感しあい、何気ない日常の出来事を話し、楽しみながら子育てをしています。

## 今どきのママは LINEで情報交換

集会だけではなく、普段からベビママの皆さんは「LINE」でつながっています。

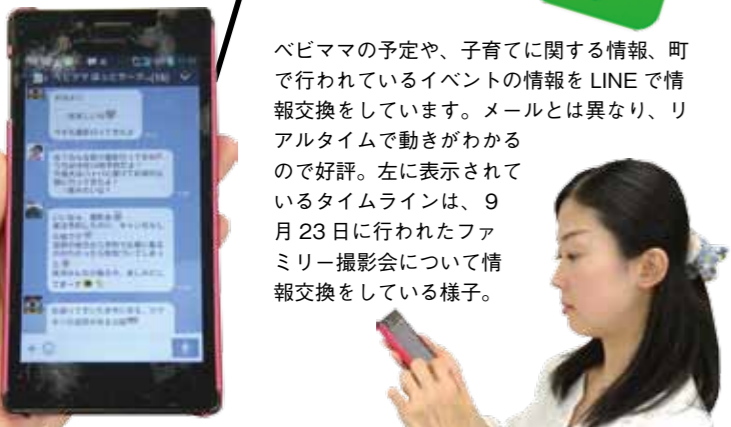
「LINE」とは、スマートフォンやタブレット端末などで、インターネット電話やチャットを行うアプリケーションです。

「今、〇〇病院にいるんだけど、待ち時間が長いから、今はまだ来ないほうがいいよ」「風邪が周りで流行っているからみんな気を付けようね!」といった子育てに関する情報から、身近な情報まで、LINEで情報を共有しているそうです。スマホの普及率が急速に進むなか、LINEを活用することが、子育て世代の新しいコミュニケーションツールとなっています。

## LINEで情報交換



ベビママの予定や、子育てに関する情報、町で行われているイベントの情報をLINEで情報交換をしています。メールとは異なり、リアルタイムで動きがわかるので好評。左に表示されているタイムラインは、9月23日に行われたファミリー撮影会について情報交換をしている様子。



育てる男が、家族を支える。社会が動く

# 子育てパパ 親として夫として

育てる男が、家族を支える。社会が動く。



社会全体で、男性がもっと積極的に育児に関わることができる一大ムーブメントを巻き起こすべく、2010年6月に発足した厚生労働省のプロジェクト。



ママ友という言葉をよく耳にしますが、「パパ友、はあまり聞きません。しかし、町の事業を通じて、パパ同士が友達になったり、ママ友からの紹介でパパが仲良くなったりしています。今回は、育児中のパパ4人に集まっていただき、パパからみた育児についてお話を伺いました。



森谷亮兵さん(37) 山口真護さん(34) 柳原雄希さん(31) 知北徹さん(31)



**知北** 実は私も妻も九州が地元です。そのため三芳町での知り合いがいなくて、両親学級で山口さんを始め、多くの人と知り合うことができ、出産前からパパ友ができたことがよかったです。

**山口** 出産に向けた心の準備ができたのが大きいですね。

—山口さんと知北さんは、町の事業「両親学級」に参加されていましたが、育児に役立つことはありましたか。

**山口** 出産に向けた心の準備ができたのが大きいですね。

**知北** 妻を助けなければならぬと痛感しています。実は子育てに関心がありませんでしたが、今はとても興味があります。

**柳原** 子育てを最初は面白いと思いましたが、今は面白いと感じません。子どもが可愛くて仕方ないです。

**山口** 毎日大変ですが、子どものかわいさの方が上回りますね。

**森谷** ある程度「こんな感じかな」とイメージしていましたが、それ以上に現実は大変だと実感しました。

**山口** 夜泣きがきっかけで大変です。

**柳原** うちも山口さんと同じ。夜泣きが本当につらい。

**知北** 私よりも妻が大変だと思いません。だから早く帰ってサポートしなければと思いついて、精神的に支えてあげたいと思いついて、なかなかそうできないことがつらいですね。

—今、一番育児の中で、大変だと思うときはどんなときでしょうか。

**森谷** なかなか寝てくれないとき、自分が疲れているときに、面倒を見なければいけないときですね。

**山口** 夜泣きがきっかけで大変です。

**柳原** うちも山口さんと同じ。夜泣きが本当につらい。

**知北** 私よりも妻が大変だと思いません。だから早く帰ってサポートしなければと思いついて、精神的に支えてあげたいと思いついて、なかなかそうできないことがつらいですね。

—最後に、子どもが生まれてから、仕事に影響はありましたか。

**山口** 今まで以上に妻と子どものために仕事を頑張らなければという責任感が芽生えました。

## ワーク・ライフ・バランス

ワーク・ライフ・バランス(WLB)とは、仕事と生活を上手に調和していくことです。仕事も子育ても、楽しみ充実させたいと思うパパたちが増えています。そこで仕事と子育てを両立し、相乗効果を生み出すヒントをまとめたハンドブックがあります。夫婦と一緒に読み、家族で子育てを考えるきっかけにしてください。「働き盛り」と「子育て盛り」の時期は同時進行。今しかできないこと、今からできることがたくさんあるはずです。

### 父親のWLBハンドブック

妊娠・出産・子育て期において、父親が子育てに関わることの重要性や、具体的に父親が子育てにどう関わるか、職場や仕事との調整をどうするかという着眼点などが盛り込まれています。



**知北** 私も仕事を頑張らなければならないと思うこと、病気になるような体調に、気を使うようになりました。

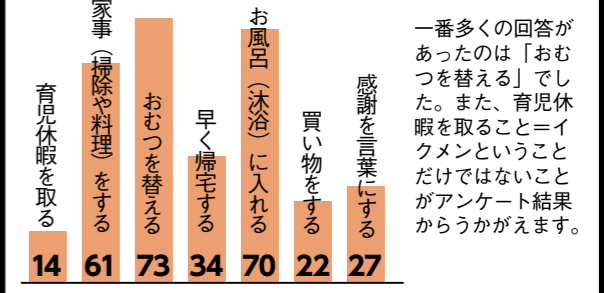
**森谷** 早く妻と子どもに会うために、仕事をそれまでより早く切り上げようと工夫をするようになりました。

**柳原** 職場で話題が増えました。上司との話に広がりが出て、会話が楽しくなりました。

—ありがとうございました。

(調査対象) 幼児健診を受診したママ84人 (複数回答可)

### あなたの考えるイクメンとは？



一番多くの回答があったのは「おむつを替える」でした。また、育児休暇を取ることもイクメンということだけではないことがアンケート結果からうかがえます。

このほか「子どもと遊ぶ」「子どもの世話をする」などの意見がありました。(単位は人)

### 育児休暇を 取得することだけが イクメンではない

イクメンとは育児をする男性(メンズ)のことを言います。保健センターの幼児健診対象者に行ったアンケートの結果、ママが考えるイクメンの一番多かった項目は「おむつを替える」。また「お風呂(沐浴)を入れる」「家事(掃除や料理)をする」と続き、一番回答の少なかった項目が「育児休暇を取る」でした。

育児休暇を取ることができなくても夫婦間で、お互いが理解し、できる範囲で支えあうことが重要です。

### ありがとう、魔法の言葉

育児をしているとイライラしたり、つい強い口調になり、怒ってしまつてことがあります。笑顔で迎えた大切なわが子の泣き声を「愛おしいもの」として感じ、心にゆとりを持つためには……。

夫婦にずれが生じたときにはなかなか言い出せない「ありがとう」。小さなことでも感謝の言葉をかける、かけられることで気持ちが和らぎます。その一言だけで、お互いの気持ち晴れたり、笑顔になったりする魔法の言葉。その魔法を夫婦でかけあえる関係を築いていますか。

家族によってイクメンの定義はさまざまです。これを機会に子育てについて考え、夫婦での会話を大切にしてみてはいかがでしょうか。

### 埼玉県イクメンへの道 プロジェクト

### イクメンの素

育児初心者の父親向けヒント集「イクメンの素(もと)」。育児に不慣れな父親にもわかりやすい育児のヒントを埼玉県では提案。QRコードでサイトから冊子をご覧ください。





泣きながら生まれた子。  
 愛おしく、笑顔でギュッと抱きしめる。  
 でも、辛くて涙をこぼす日もあるかもしれない。  
 その時、手を差し伸べる人たちがいます。  
 家族、町、地域の人たち……。  
 子どもの希望ある未来を願う町や人との  
 めぐり愛、ささえ愛、たすけ愛。そして家族愛。  
 その愛を町ぐるみで感じることでできる  
 愛のある町にしていきませんか。



「地元だから」「勤務先に近いから」  
 「三芳町が好きだから」……三芳町  
 に暮らしている理由はさまざまです。  
 何か理由があり、三芳町とめぐりあい、  
 暮らします。たくさんの「めぐり愛」  
 があり、たどり着いたこの三芳町。  
 町との「めぐり愛」、地域の「ささ  
 え愛」、保護者同士の「たすけ愛」、そ  
 して「家族愛」。三芳町には「愛」が  
 ギュッと詰まっています。町の事業を  
 活用しつつ、住民が自発的に活動し、  
 自分たちの町を愛し、恋し、よりよい  
 生活を作り上げているのです。  
 少子高齢化が進む今、三芳町に暮ら  
 す若者男女すべてが輝き、活力と魅力  
 のある町になるためのヒント。それは、  
 子育てを町全体で応援し、支えていく  
 ことなのかもしれません。■

# 愛のある町。



特集 愛のある町。めぐり愛 ささえ愛 たすけ愛  
 — 終わり —



(写真) 9月21・23日に行われたファミリー撮影会。三芳町で暮らし、子育てをしている75家族、総勢260人が参加し、写真撮影に協力してくれました。



miyoshi イベント event  
**襷でつなげるチームの絆  
 入間東部地区駅伝競走大会**

☎ 生涯学習課 ☎ 516・517

芳町・富士見市・ふじみ野市の20kmを襷でつなぐ駅伝競走大会です。参加チームは代表者会議に必ず参加してください。



- 日時 平成27年 **2月22日(日)** 7:40～8:10 受付 9:00 スタート
- 参加費 1チーム 6,000円(保険料等)/中学生のみのチーム 2,000円※中止の場合も参加費の返金はしません
- 参加資格 三芳町・富士見市・ふじみ野市在住・在勤・在学
- 部門 一般の部・壮年の部(40歳以上)・女子の部。各部門とも1チーム8人(選手5人、控え選手3人)
- 申込期間 12月5日(金)～1月13日(火)
- 申込先 生涯学習課(庁舎5階)または総合体育館

代表者会議…日時 /2月5日(木) 19:00～  
 場所 /大井総合支所(ゆめぼると)  
 ※中学生のみのチームは成人の代表者が出席すること。

miyoshi イベント event  
**新年の初走りは三芳町から  
 新春ロードレース大会**

☎ 生涯学習課 ☎ 516・517

毎年恒例の「第35回三芳町新春ロードレース大会」を開催します。新年の風を感じながら走りましょう。皆さんの参加をお待ちしています。



- 日時 平成27年 **1月18日(日)** 8:30～9:00 受付 9:30 スタート
- コース 三芳町役場 周回コース
- 参加費 500円(小・中学生問わず)/親子 1,000円
- 参加資格 町内在住・在勤・在学者(小学生以上)・在クラブ
- 申込期間 12月4日(木)～1月9日(金)
- 申込先 生涯学習課(庁舎5階)または総合体育館

競技種別	対象年齢
親子 1.0km の部	小学1～3年生と保護者
小学生 1.0km の部	小学1～3年生・学年別
小学生 1.5km の部	小学4～6年生・学年別
一般 1.5km の部	中学生以上・男女別
一般 3.0km の部	中学生以上・男女別

miyoshi お知らせ news  
**臨時給付金申請受付は12月26日で終了です  
 臨時福祉給付金、子育て世帯臨時特例給付金は締切を過ぎると支給を受けられません**

☎ 福祉給付 ☎ 165・166・168/子育て給付 ☎ 167

**申請は済んでいますか？**

対象と思われる人には6月末から申請書を送付しています。**受付期限を過ぎると給付金を受け取ることができません。**申請書が届いていない人は早急に問い合わせください。下記の期限内に郵送、窓口で申請をお忘れのないようご注意ください。

▶ **受付期限 12月26日(金)**  
 郵送は当日消印有効

- ▶ **受付場所** 役場1階 臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金担当
- ▶ **注意点**

・申請書受け付け後、支払いまで2か月ほどかかります。(支給・不支給の決定は書面で通知します。)  
 ・添付書類不足の場合、受け付けすることができません。また、添付書類が不足している状態で期限を過ぎてしまった場合も給付金を支給することができませんので、早めの提出をお願いします。(不足書類のある人には、順次連絡をしています)

※詳細については、担当課に問い合わせ、またはホームページをご覧ください。

三芳町 臨時給付金

**臨時福祉給付金**

対象者  
**住民税の非課税者**

1人につき1万円

**子育て世帯臨時特例給付金**

対象者  
 1月分の**児童手当の受給者**

子ども1人につき1万円

miyoshi お知らせ news  
**吉澤ひとみさんを  
 広報大使に任命しました**

☎ 秘書広報室 ☎ 314



←2月10日に総合体育館で行われたフットサルフェスタでみらくん、のぞみちゃん。手に素敵な笑顔を見せてくれた吉澤さん。

芳町民の日である平成26年11月3日付で三芳町出身のタレント吉澤ひとみさんを三芳町広報大使に任命しました。今後はブログやメディアを通じて三芳町の魅力について広く紹介し、町のイメージアップや魅力発信に努めていただきます。さらに町のイベントなどにも参加していただく予定です。また三芳町も吉澤さんを広報や町ホームページ、町のFacebook「いいね!三芳町。」などで幅広く応援していきます。

▶ **吉澤ひとみさんからのご挨拶**  
**私のふるさと「三芳町」をより多くの人に知っていただけるように頑張ります!!**

miyoshi イベント event  
**無料市民大学～障がい理解と  
 共生社会のためにできること～**

☎ 福祉課 ☎ 176 FAX274-1051



←ハートがあいサポートのシンボルマークです。

鳥取県と結ばれた「あいサポート運動協定」を記念し、障がいへの理解を深め、自分や周りの人のこころを健康に保っていくために必要なことを学べる市民大学を開校します。こころの健康に関する講座は淑徳大学の協力で、小川恵先生(臨床心理士で総合福祉学部 教育福祉学科教授)を迎え、講義を行います。

日程	内容	講師
12月4日(木) 13:00～14:30	健康な生活が難しい現代社会	淑徳大学講師
12月11日(木) 13:00～14:30	あいサポーター研修 ～障がいを理解する～	町職員
12月18日(木) 13:00～14:30	こころを健康に生活するために	淑徳大学講師

- ▶ **会場** 淑徳大学埼玉キャンパス(淑徳大学の通学バス使用可)
- ▶ **定員** 各30人 ▶ **参加費** 無料
- ▶ **申込方法** 電話またはFAXで上記問い合わせ先まで。

miyoshi イベント event  
**映画「じんじん」  
 三芳町上映会**

☎ コピスみよし ☎ 049-259-3211



←各回上映後に、コピスde映画プロジェクト作品「三芳物語」を同時上映します。(①の後に「三芳物語」、②の後に「初めての再会」)

北海道の剣淵町を舞台に、絵本の里が紡ぐ心優しい人々の無償の愛、そして広大な大地に染みわたる親子の絆を描いた映画「じんじん」。スローシネマという方式で、数年をかけて全国各地の人々にゆっくりと広まり続けているこの作品の三芳町上映会を行います。

- ▶ **日時** 平成27年 **1月25日(日)** ① 10:00～12:10 ② 13:30～15:40
- ▶ **会場** コピスみよし
- ▶ **料金** 前売 1,000円 / 当日 1,500円 / 小中高生 800円(当日券のみ)
- ▶ **チケット取扱** コピスみよし、チケットショップファミリーダイエー三芳店、(株)西内工務店、(株)ワールド、(株)吉野金物

miyoshi イベント event  
**受け継がれる灯  
 第13回 竹間沢車人形公演**

☎ 生涯学習課 ☎ 514



←前回公演では過去最多の入場者数を記録。チエロとの共演をおこなうなど、多彩な活動が注目を集めている竹間沢車人形。

安倍晴明誕生秘話である、「葛の葉物語」と、朗読と車人形でお届けする「鶴女房」を上演します。江戸時代に三芳町に伝わり、今なお受け継がれる人形芝居の息吹をぜひ体感してください。

- ▶ **日時** **12月21日(日)** 13:00 開場 13:30 開演
- ▶ **会場** コピスみよし
- ▶ **出演** 竹間沢車人形保存会  
 説経節 3代目若松若太夫 一般参加者
- ▶ **料金** 一般 500円 小中学生 300円
- ▶ **チケット取扱** コピスみよし ☎ 259-3211  
 チケットショップファミリー ☎ 259-9587

# 「安心安全の地域社会を」

## 地域防犯ニュース ひがしいるま



自治安心課防犯防災担当 ☎ 265・266 東入間警察署 ☎ 049-269-0110

### ⚠ オートバイ盗・車上荒らしに注意

マンション、自宅に駐輪する際も必ず施錠を！

犯罪認知件数は減少傾向にあります。その中でも、オートバイが盗まれる被害は増加傾向にあります。自宅敷地内や駐輪場に駐輪する際は、チェーン錠等を活用し二重ロックを心がけましょう。

車内に荷物を置かないで！

車から離れるときはドアロックをする、金品・貴重品は車の中に放置しないなど一人ひとりが対策をしましょう。また、駐車場管理者は見通しの確保や利用者への啓発など犯罪を起こしにくい環境づくりをお願いします。

(駐車場防犯対策の例)

- ・人が近づくと点灯するセンサーライトを設置する
- ・「防犯警戒中」などの表示を行う
- ・清掃や草刈りを行って、見通しをよくする
- ・防犯カメラを設置する(設置表示もする)

### ⚠ 振り込め詐欺に騙されないで

私は大丈夫！そんな人が被害に遭っています

埼玉県内で発生した平成26年1月～9月末までの振り込め詐欺の被害件数は、470件(前年比337件増)約22億9,700万円(前年比約10億9,500万円増)と大幅に増加しています。また、東入間警察署管内においては、20件(前年比5件増)約4,970万円(前年比約730万円減)と同様に増加傾向にあります。また、その手口も、従来の振込型

に加え、被害者をたくみに駅前や都内などにおびき出し、現金を騙し取る受取型も増加しています。「携帯の番号が変わった」「現金の入ったカバンを落とした」等の電話があった時は、直ぐに警察に相談するなど被害に遭わないように注意してください。

#### 振り込め詐欺のさまざまな手口

**【事件1】** 警察官を装う犯人にキャッシュカードを盗まれ、現金が引き出される被害が発生しています。犯人は、「詐欺事件であなたの口座が狙われている」「捜査のため、通帳とキャッシュカードを見せてください」などと要求し、その後、カードを用意していた封筒に入れさせ、持主に返したように見せかけカードを盗み取ります。返された封筒の中には、キャッシュカードを模したものが入れられており、口座からお金が盗まれる手口が増えています。

**【事件2】** 投資会社の社員を装った犯人に、現金を騙し盗られる被害が発生しています。犯人は言葉巧みに、「あなたに債権を買う権利が当たりました。」「名義を貸してください。謝礼を払います。」などと儲け話を持ち掛けてきます。数日後、再度犯人から連絡があり「監査が入る。名義貸しが分かるとあなたも逮捕される。」「お金を立て替えてほしい。」などと不安感をあおり、現金を騙し取る手口が増えています。

### ⚠ 安全で安心して暮らせるまちづくり

東入間警察署管内の平成26年1月～8月の犯罪を認知した件数は、1,538件(前年比432件減)と減少しています。住民の皆さんや行政機関、警察が相互に連携して、安全で安心して暮らせる地域社会の実現をめざしましょう。

#### 東入間警察署管内刑法犯認知件数

市町名等	平成26年	平成25年	増減数
	1～8月	1～8月	
	認知件数	認知件数	
三芳町	184	240	△56
富士見市	600	796	△196
ふじみ野市	753	933	△180
その他	1	1	0
管内合計件数	1,538	1,970	△432

### ①一般会計の歳入・歳出

※繰越明許費などを含まず

費目	歳入		費目	歳出	
	予算額	収入率		予算額	執行率
町税	71億1,588万円	61.1%	議会費	1億3,269万円	51.0%
	43億4,641万円			6,772万円	
地方譲与税	7億1,297万円	51.2%	総務費	19億3,661万円	38.5%
地方特例交付金等	3億6,524万円			7億4,525万円	
地方交付税	4,000万円	0.0%	民生費	47億7,412万円	37.8%
	0万円			18億0,242万円	
分担金及び負担金	1億8,610万円	36.9%	衛生費	18億5,525万円	17.8%
	6,860万円			3億3,030万円	
国・県支出金	20億1,324万円	28.9%	土木費	12億8,783万円	43.5%
	5億8,150万円			5億5,984万円	
繰入金	9億0,662万円	0.0%	消防費	5億8,681万円	66.6%
	0万円			3億9,108万円	
繰越金	2億2,581万円	259.6%	教育費	36億2,930万円	17.5%
	5億8,623万円			6億3,399万円	
町債	42億1,620万円	0.0%	公債費	12億4,100万円	42.3%
	0万円			5億2,522万円	
その他	2億2,163万円	34.8%	その他	1億9,484万円	31.2%
	7,721万円			6,083万円	
合計	156億3,845万円	38.5%	合計	156億3,845万円	32.7%
	60億2,519万円			51億1,665万円	

### ②町債(借入金)

■町債は、学校や公園、道路などの公共施設建設や用地買収のための資金を、国や銀行などから借り入れるものです。

	町債(借入金)		
	上半期償還額	上半期借入額	借入残高
総務関係	7,561万円	3,790万円	7億4,221万円
民生関係	533万円	0万円	3億0,172万円
衛生関係	994万円	2億2,020万円	7億2,167万円
土木関係	9,825万円	0万円	29億1,157万円
教育関係	6,785万円	9,690万円	11億5,895万円
その他	2億1,220万円	7,600万円	43億1,881万円
合計	4億6,918万円	4億3,100万円	101億5,493万円

### -平成26年度上半期-

# 三芳町 財政状況

町では、皆さんに納めていただいた町税などがどのように使われているのかをお知らせするため、年に2回、財政状況を公表しています。

今回は平成26年度上半期(4月から9月)の状況をお知らせします。(平成26年9月30日現在)

図【一般会計】財務課財政担当 ☎ 414

### ③町の資産・貯金(基金)

町の資産・貯金(基金)	
土地	32万9,336.49㎡
建物	9万0,135.42㎡
出資による権利など	6,702万円
有価証券	179万円
基金	12億9,129万円

### ④特別会計

図①・②住民課保険年金担当 ☎ 153～158

③健康増進課介護保険担当 ☎ 184～187 ④上下水道課下水道業務担当 ☎ 248

■特別会計は、特別の目的や利便のために一般会計と区分して経理される会計で、それぞれ独自の予算を組んでいます。

区分	予算額	収入済額	収入率	執行額	執行率	差引
①国民健康保険	45億6,468万円	20億4,564万円	44.81%	21億3,019万円	46.67%	△8,455万円
②後期高齢者医療	3億5,418万円	1億2,672万円	35.78%	1億1,546万円	32.60%	1,126万円
③介護保険	19億6,527万円	7億8,822万円	40.11%	7億0,554万円	35.90%	8,268万円
④下水道事業	8億7,939万円	4億7,219万円	53.70%	3億1,284万円	35.57%	1億5,935万円

### ⑤企業会計

図上下水道課下水道業務担当 ☎ 248

■企業会計は、企業としての経済性を発揮しながら運営していく会計で「独立採算制」を原則としている事業です。町では水道事業がこれにあたります。

- 資本的収支での不足分は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金で補てんしました。
- 企業債残高18億0,937万円

区分	収益的収支(営業部門)	資本的収支(建設部門)
収入	3億8,847万円	521万円
支出	2億0,724万円	5,891万円
差引	1億8,123万円	△5,370万円

11月号に掲載した「平成25年度三芳町決算報告」の介護保険欄に掲載誤りがありました。正しくは歳入…1,733,270,627円 歳出…1,674,677,418円 歳入歳出差引額…58,593,209円です。お詫びして訂正します。

詳しいデータは町ホームページで公開中です。

三芳町 検索

「三芳町」で検索

※広報紙での数値は、千円の位を四捨五入しています。

# 各種手続きはお早めに！ ＜ 年末年始の業務案内 ＞

年末年始の窓口は混雑が予想されます。各種手続きは、お早めに済ませるようにご協力ください。

平成 26年  
**12/27** (土)

▶

平成 27年  
**1/4** (日)

**この期間は役場・各出張所はお休みです**

**業務は年内 26 日(金)まで、年始は 5 日(月)から平常通り行います**

※主な施設の年末年始のお休み期間は下記の表3をご覧ください。

■表1：年末年始の一般家庭ごみ収集日程

	Aコース		Bコース	
	収集最終日 (12月)	収集始業日 (1月)	収集最終日 (12月)	収集始業日 (1月)
可燃ごみ	29(月)	5(月)	30(火)	6(火)
粗大ごみ 不燃ごみ	23(火)	13(火)	22(月)	12(月)
かん	19(金)	9(金)	18(木)	8(木)
びん ペットボトル	26(金)	16(金)	25(木)	15(木)
古紙類	16(火)	6(火)	15(月)	5(月)
容器包装 プラスチック類	24(水)	7(水)	24(水)	7(水)

清掃工場への直接持ち込みは年末は12月26日(金)まで、年始は1月5日(月)からです。詳細は町ホームページでご確認ください。

■表2：年末年始の指定給水装置工事業者一覧

月日	工事店名	電話番号
12/27(土)	(株)菅原工業所	258-4541
12/28(日)	(有)善光設備	258-9101
12/29(月)	塩野建設工業(株)	259-0800
12/30(火)	(有)駒設備	04-2968-9783
12/31(水)	(株)矢島工務店	258-3665
1/1(木)	(株)オチアイ	258-6772
1/2(金)	(有)吉野水道工業所	261-2390
1/3(土)	(有)江原設備	258-1966
1/4(日)	(有)マルナカ設備工業	258-2343

■表3：主な施設の休日期間

休日開始期間	施設名
12/26(金)から	<b>[1/5(月)まで]</b> 各公民館 / 図書館竹間沢分館
12/27(土)から	<b>[1/4(日)まで]</b> 役場 / 各出張所 / 保健センター / 精神障害者小規模地域生活支援センター <b>[1/5(月)まで]</b> 歴史民俗資料館 / 各児童館
12/28(日)から	<b>[1/4(日)まで]</b> ふれあいセンター <b>[1/5(月)まで]</b> コピスみよし
12/29(月)から	<b>[1/3(土)まで]</b> 総合体育館 / 運動公園 / 弓道場 / テニスコート <b>[1/5(月)まで]</b> 中央図書館

### 休日・夜間・小児時間外診療所

施設名	休日急患診療所	第二休日診療所	小児時間外救急診療所	イムス富士見総合病院(入院等が必要な救急小児)
所在地	ふじみ野市駒林元町 3-1-20	富士見市鶴馬 3351-2	ふじみ野市駒林元町 3-1-20	富士見市鶴馬 1967-1
電話番号	049-264-9592	049-252-4050	049-264-9592	049-251-3060
診療日	日曜・祝日・年末年始	日曜・祝日	月～土曜	月・木曜
診療時間	9:00～16:00 20:00～22:00	9:00～16:00	20:00～22:00	月・木曜が平日 18:00～翌朝 8:00 まで 月・木曜が祝日 8:00～翌朝 8:00 まで

### 一般家庭ごみの収集

年末年始の一般家庭ごみの収集は表1のとおりです。12月31日(水)～1月4日(日)の期間は収集休業日になりますので、ご注意ください。

環境課環境対策担当  
☎ 216-217

### 水道管の凍結にご注意ください

寒い日が続く、水道管が故障

### 年末年始のごみ収集の日程、急病になったとき、水道のトラブルなどに関するご案内

### 一般家庭ごみの収集

年末年始の一般家庭ごみの収集は表1のとおりです。12月31日(水)～1月4日(日)の期間は収集休業日になりますので、ご注意ください。

環境課環境対策担当  
☎ 216-217

### 水道管の凍結にご注意ください

寒い日が続く、水道管が故障

### 年末年始の急患取扱い

年末年始も休日診療所(下記参照)を開設しています。急患の際はご利用ください。また、休日診療所が時間外の場合は、次の連絡先にお問い合わせください。

各施設の業務日程と戸籍などの届け  
各施設の業務日程は表3のとおりです。

また、死亡届など戸籍関係の届け出については、年末年始のお休み期間中でも役場地下1階の口直室で受け付けます。

救急医療情報案内用電話番号  
☎ 048(824) 41999

※24時間体制で、病院・医院を案内します。

■入間東部地区消防組合消防本部  
☎ (261) 60000

下記のイベント会場は全て中央図書館視聴覚室です。

### 大人のための健康・医療講座 —読書の合間のリフレッシュあべこべ体操—

**12月4日(木) 14:00～15:00 受付 13:45**  
▶対象・定員…大人 30人 ▶申込み…中央図書館で受付中。電話可。

### としょかん・冬の☆わくわく☆おはなし会

人形劇、大型絵本、パネルシアター、ストーリーテリングなど本をもとにしたプログラムで、楽しく本を紹介します。

《5歳～小学生の部》12月20日(土)  
▶時間・定員…① 10:15～11:45 ② 13:30～15:00 各70人  
《2～4歳の部》12月21日(日) 10:30～11:20(親子50組)  
▶申込み…12月2日(火)から中央図書館で受け付け。「入場券」を渡します。電話可(後日入場券を取りにきてください)

### 新春おはなし会 —親子で楽しめる昔話&紙芝居—

**1月10日(土)**  
《5歳～2年生の部》10:10～10:50 子ども50人  
《3～6年生の部》11:10～12:00 子ども50人 ※大人の参加も大歓迎。  
▶申込み…中央図書館で受付中。電話可。

### 大人のための落語に親しむ会

**1月18日(日) 13:30～15:00 受付 13:15**  
▶断家 三教亭南教 ▶内容 古典落語 ▶対象・定員…大人50人  
▶申込み…中央図書館で受付中。電話可。

## 図書館だより

**中央図書館** ☎ 258-6464  
開館時間 / 10:00～19:00 (土・日18:00まで)  
休館日 / 毎週月曜日、月末、土・日除く祝日  
**竹間沢分館** ☎ 274-1722  
開館時間 / 11:00～18:00  
休館日 / 毎週月曜日、月末、土・日除く祝日  
**地域文庫**  
児童書の貸出、お話をなどを行います  
**つくし文庫**…12月20日(土) 10:00～12:00  
内容/クリスマス会 場所/上富第1区集会所  
**あらた文庫**…毎週火曜日15:30～18:00  
場所/荒田宅(藤久保536-4 三芳東中学校近く)

### クリスマス、に関する本 別置紹介中

児童書  
**急行「北極号」**  
C.V. オールズバーク 絵と文  
村上春樹 訳  
あすなろ書房  
2003年11月発行  
請求記号: E き

クリスマス・イブに白い蒸気につつまれてあらわれた不思議な汽車、急行「北極号」。サンタの存在を心から信じる少年を乗せて、汽車は北へとひた走る。幻想的な絵と心温まる物語の、大人も楽しめる絵本。

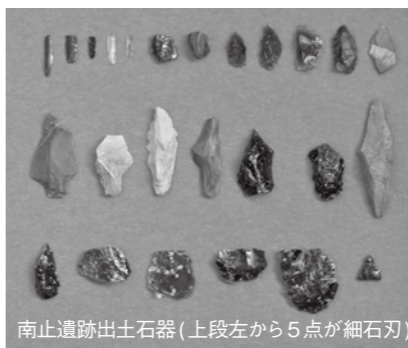
## みよし 歴史 探訪

### 南止遺跡

所沢市南永井と接する上富地区の南の境あたりを、字名で「南止」と言います。この南止で発見された遺跡が「南止遺跡」です。南止遺跡では発掘調査によって、主に約2万5千年前から1万3千年前の旧石器時代の地層で、5千点を越える石器や焼けた礫が発見されました。

その中でも、約1万3千年前の地層から発見された「細石刃」という長さが1センチメートル前後しかない非常に小さな石器が注目されます。細石刃は、国内外の調査事例から、主に動物の角や木の棒で作られた軸の縁にいくつかをはめ込んで、槍のようにして使ったと考えられる石器です。

細石刃からは、母岩(石核)から素材となる小さな剥片をいくつも作り出す、当時の石器作りの高い技術が伺えます。日本列島内の細石刃文



南止遺跡出土石器(上段左から5点が細石刃)

化は技術的な系譜から、大きく北海道・東北地方の分布と九州から関東地方にかけての分布に分けられ、それぞれの地域でさらに詳細な分類がなされています。南止遺跡で発見された細石刃には、長野県や静岡県などの遺跡で指標となった技術が使われていることから、人々の交流や技術の伝播が想定されます。

一方、石器や礫などの遺物以外に、大昔の川の跡も発見されました。石器や礫の集中はこの川に沿った場所が多く見られます。このことから、旧石器時代にはこの川が流れ、人々は水を得るために南止遺跡の地を訪れ、水辺に集まる獣を捕らえるためにこの場所で石壺を作り、石焼きバーベキューのような調理をしていた光景が目の前に浮かび上がります。ここは旧石器時代の人々にとって、水と食料を得る絶好の場所であったことでしょう。川はその後完全に埋もれてしまい、発掘調査で発見されるまで、旧石器時代の遺物とともに長い眠りについていました。

文化財保護課 ☎ 258-6655

**年金受給者の死亡**

年金を受ける権利は、本人が死亡するとなくなりますので、年金を受けている人が亡くなられたときは、「死亡届」の提出が必要です。

この届出が遅れますと、年金を多く受け取り過ぎて、後で返さなければならなくなることもありますので、ご注意願います。なお、亡くなられた人がまだ受け取っていない年金があるときは、生計を同じくしていた遺族からの請求によって、その年金が支払われます。

請求できる遺族の範囲は、生計を同じくする3親等以内の親族（配偶者、子、父母、孫、祖父母、兄弟姉妹、甥、姪、子の配偶者、おじ、おば、曾孫、曾祖父母等）です。 ※平成26年4月以降に死亡した場合が対象となります。

☒ 住民課保険年金担当 ☎ 156

**三芳町ひとり親家庭等 就学祝品制度**

町では、ひとり親家庭の福祉を増進するため、下記の要件すべてに該当する人に就学祝品（商品券5,000円）をさしあげています。

- ①ひとり親家庭の父・母又は父母のいない児童を養育している人
- ②子が平成27年4月に小・中学校に入学予定
- ③平成26年度市町村民税非課税世帯の人（生活保護世帯を除く）

※H26.1.1 三芳町に居住されていない人は平成26年度市町村民税非課税証明書を添付ください。

▶ 申込み 申請書は子ども支援課児童福祉担当にありますので、該当される人は窓口にお越しください。1月30日(金)までに子ども支援課児童福祉担当へ申請書を提出ください。

☒ 子ども支援課児童福祉担当 ☎ 243

**ひとり親家庭児童 就学支度金制度**

下記の要件すべてに該当する人に、お子さん一人につき10,000円を支給します。

- ①平成26年度市町村民税非課税世帯(申請者および扶養義務者全てが非課税)
- ※H26.1.1 三芳町に居住されていない人は、平成26年度市町村民税非課税証明書を添付ください。
- ②三芳町に住んでいる人
- ③母子または父子家庭、父母のいない児童を養育している人
- ④養育しているお子さんが、平成27年4月に中学校に入学予定
- ⑤生活保護を受給していない

▶ 申込み 申請書（学校で配布または、子ども支援課）および申請者名義の金融機関通帳の写しを12月26日(金)までに担当まで提出ください。 ※受付期限を過ぎますと受け付けできません。また、申請書を提出しない人は支給されませんので、ご注意ください。

☒ 子ども支援課児童福祉担当 ☎ 243  
埼玉県少子政策課手当・ひとり親家庭支援担当 ☎ 048-830-3337

**入学資金融資あっせん制度**

高校や短大、大学等の入学のため、入学資金の調達が困難な人にその資金の融資あっせんを行います。

- 【融資あっせん対象者】
- ①町に引き続き2年以上居住していること
  - ②高等学校、大学（短大含む）、専修学校に入学が確実であること
  - ③入学資金の調達が困難であること
  - ④町税を完納していること
  - ⑤取扱金融機関の融資条件に適合すること（取扱金融機関の審査あり）
- ▶ 融資額 高校30万円、大学50万円まで  
▶ 返済期間 3年（月賦返済）  
▶ 利子補給 完済後、町より利子を全額補助  
▶ 申込み 2月27日(金)まで

☒ 学校教育課学務担当 ☎ 524・525

**特別児童扶養手当**

精神または身体に一定の障がいがある児童を家庭において養育している人に支給される手当です。次のいずれかに該当する20歳未満の障がい児を養育している父母、または養育者が対象です。

- ①身体に重・中度の障がいまたは長期にわたる安静を必要とする人（おおむね身体障害者障害程度等級1～3級）
  - ②精神の障がいであって、①と同程度（おおむね療育手帳A・A・Bの一部）以上の人
  - ③身体又は精神の障がい重複する場合であって、①または②と同程度以上の人
- ※障がい児が入所している時や、障がい児が障がいによる公的年金を受給している場合は、手当は受けられません。
- ▶ 内容 手当支給年3回（4・8・11月）  
月額 1級 49,900円 2級 33,230円
- ☒ 福祉課障がい者庶務担当 ☎ 174～176

**平成26年度 人権教育実践交流会**

- ▶ 日時 12月6日(土) 開場13:00 開演13:30
- ▶ 会場 竹間沢公民館 ホール
- ▶ 内容
  - ・人権作文発表（朗読／表彰）
  - ・講演 室伏由佳さん 陸上競技ハンマー投アテネ五輪代表 円盤投・ハンマー投日本記録保持者 ※手話通訳有り
- ▶ 料金 無料
- ▶ 定員 150人
- ☒ 生涯学習課生涯学習担当 ☎ 514・515

**法務局における登記相談の 予約サービス開始**

さいたま地方法務局では、平成27年1月5日(月)から登記に関する相談について、予約サービスを開始します。不動産登記（相続登記や住宅ローン完済による抵当権抹消登記等）および商業・法人登記（会社設立・役員変更登記等）の申請手続きに関する相談をする人は、事前に予約をお願いします。予約によりお待たせすることなく相談できますのでご協力をお願いします。

☒ さいたま地方法務局川越支局 ☎ 049-243-3804  
さいたま地方法務局法人登記部門 ☎ 048-851-1040

**納期限にご注意ください**

12月25日(木)の納期限は次のとおりです。納期限内に納付してください。

- 固定資産税・都市計画税（第3期）
- 国民健康保険税（第6期）
- 介護保険料（第6期）
- 後期高齢者医療保険料（第6期）

※口座振替のお申込み受付は土曜開庁でも実施しています。ご利用ください。

**まゆ玉飾りを作ろう**

まゆ玉とは、その年の豊作を祈願して上新粉で作った団子を木の枝にさして飾る小正月の伝統行事です。作ったまゆ玉飾りは持ち帰ることができます。ぜひご参加ください。

- ▶ 日時 1月11日(日) 10:00～12:00
- ▶ 場所 旧池上家住宅(歴史民俗資料館前)
- ▶ 料金 300円
- ▶ 定員 30人
- ▶ 申込方法 歴史民俗資料館に問い合わせください。1月9日(金)締切
- ☒・☒ 歴史民俗資料館 ☎ 258-6655

**歴史民俗資料館 12月の土曜体験教室**

今回の土曜体験は、篠竹を使ってウグイスの鳴き声にそっくりな音が出るウグイス笛を作ります。ぜひ挑戦してみてください。

- ▶ 日時 12月20日(土) 10:00～12:00
- ▶ 場所 歴史民俗資料館
- ▶ 参加費 無料
- ▶ 定員 20人（先着順）

※切り出しナイフを使った工作になります

☒・☒ 歴史民俗資料館 ☎ 258-6655

**お知らせ**

「募集」「イベント」「お知らせ」など暮らしに役立つ情報をお届けします。

三芳町役場 ☎ 049(258)0019 (代表)  
〒354-8555 三芳町大字藤久保1100-1

**三芳町スキー教室**

- ▶ 日時 2月6日(日)夜～9日(月) 2.5泊
- ▶ 場所 長野県志賀高原横手山スキー場
- ▶ 宿舍 碓氷川ホテル ☎ 0269-34-2921
- ▶ 定員 35人（高校生以上）
- ▶ 参加費 30,000円(申込金一人10,000円) (宿泊費、交通費、講習代、親睦会費、傷害保険料含む)
- ※リフト券代別途 2.5日券10,000円～12,000円
- ▶ 集合場所 三芳町役場駐車場（庁舎北側駐車場）
- ▶ 集合時間 2月6日(日) 21:00 集合出発
- ▶ 申込締切 1月22日(木)
- ▶ 基礎スキー技能検定について（バッチテスト）スキー教室の期間中に全日本スキー連盟(SAJ)公認の基礎スキー技能検定を希望者のみ行います。
- ※検定料・公認料（合格者のみ）は参加費には含まれていません。
- ▶ その他 レンタルスキー、ウェアをご希望の方は、申込時に申請してください（費用実費）。
- ▶ 主催 三芳町スキー連盟
- ▶ 後援 三芳町、三芳町教育委員会、三芳町体育協会
- ☒・☒ 総合体育館 ☎ 258-0311  
三芳町スキー連盟事務局（神木） ☎ 261-0535(19:00～21:00)

**パソコンの訪問サポート 低価格にて対応いたします!**

株式会社アクセスフロンティア 三芳オフィス  
購入時の初期設定をしてほしい、無線に接続したい、メールが送信できない...  
TEL:049-259-9364  
基本4,000円～ 土・日・祝でも訪問します!  
http://www.access-f.jp/miyoshi/ メール:119-miyoshi@access-f.jp

**和太鼓 鼓屋 生徒さん募集**

和太鼓という楽器を扱う基礎打法から、みんなで音を合わせて一つの曲を演奏するための応用まで親切丁寧に指導します。

和太鼓スタジオ「鼓屋」 三芳町藤久保850-5  
☎049-293-5820(太鼓部) メール contact@kajihei.com  
http://kajihei.blog136.fc2.com  
←50歳・60歳・70歳からのニコニコシニアクラス同時募集!

**観光バス・貸切バスはお任せ下さい! お見積り無料!**

冠婚葬祭・自治会の慰安旅行・父母会・試合観戦・幼稚園の遠足 etc.etc  
志木発の高速バス「VIPライナー」も運行中!  
幹事さん必見! 大人数の団体様から小グループまでのお出かけまで、ご都合に合わせて最適なバスをご用意します!

営業時間 10:00～18:00  
定休日 土曜・日曜  
TEL 049-253-7777

へいせい観光  
みずほ台駅 東口  
りそな銀行

旅の相談窓口  
〒354-0015 富士見市東みずほ台1-4-5 グランシャリオ202号  
http://www.busde.net/

＜ 会員募集・初心者歓迎 ＞  
鍛えよう体・育てようやさしい心・そして勇氣!

**空手道・合気道 琉球古武道**

住所 三芳町藤久保3992-4 埼玉綜武館  
TEL 049-258-1716

**信頼と実績の当社が あなたのお役に立ちます**

お気軽にご相談ください。

営業内容 総合建設業・宅地建物取引業  
不動産の売買・仲介賃貸・物件探し 土木工事・建物修繕工事・外壁塗装工事 雨漏り補修工事(5年～10年保障付)他

**塩野建設工業株式会社**  
三芳町大字北永井836-3 TEL.049-259-0800(代)

**三富今昔村** 県内初!! 環境学習認定フィールド「五感で学ぶ・楽しむ」が、いっぱい!!

神々の宿 くめぎの森鎮守神  
～厄除け、開運、苦脱ぎ、合格、縁結び～  
～苦脱ぎが叶う【苦脱ぎめぐり 開運通り】～  
くめぎの森の守護神を祀った「パワースポット」

三富今昔語りへ館  
江戸・元禄時代から三世紀を超えて【地元三富の歴史と文化】をそのままに再現した「歴史資料博物館」

運営 石坂産業株式会社  
お問合せは「やまゆり倶楽部事務局」 tel.049-259-6565 fax.049-259-7663 mail.info@ishizaka-group.co.jp

石坂産業株式会社  
絶え間ない技術革新で【資源循環100%】を目指す「国際規格ISO6統合認証企業」  
ISO認証 14001 9001 18001 27001 50001 22301  
〒354-0045 埼玉県入間郡三芳町上富緑1589-2

**償却資産申告のお願い**

固定資産税は、土地や家屋のほか、償却資産をお持ちの人にも課税されます。1月1日現在、三芳町に償却資産を所有している人は、1月末日までに申告をお願いします。償却資産とは、法人や個人事業が、その事業のために使用している機械、器具、備品等をいいます。

①構築物…門、塀、広告塔、舗装路面、内装工事等  
 ②機械および装置…印刷機、工作機等  
 ③車両および運搬具…フォークリフト等  
 ④工具器具および備品…机、いす、パソコン、陳列ケース、冷暖房機等

☎ 税務課資産税担当 ☎ 137

**ノロウイルスに気をつけましょう**

ノロウイルスによる食中毒は、一年を通して発生していますが、特に冬季を中心に流行し、集団発生も増加します。ノロウイルスは口から体内に入ること感染し、感染すると1～2日の潜伏期間の後、下痢、嘔吐、腹痛等の症状が現れます。予防するために次の点に注意しましょう。

①調理や食事の前、トイレのあとには手洗いを十分に行いましょう。  
 ②調理器具は十分に洗浄、消毒しましょう。  
 ③食品は中心部まで十分な加熱処理をしましょう。  
 ④便や嘔吐物からの感染を予防するために、汚染した場所はマスクや手袋をしてから消毒しましょう。

☎ 朝霞保健所生活衛生・薬事担当 ☎ 048-461-0468

**確定申告書が、自宅で作成・印刷できます！**

国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で「書面提出」を選択し、確定申告書を作成・印刷すると、郵送等で税務署に提出できます。

パソコン操作に関するお問い合わせは、e-Tax・作成コーナーヘルプデスク(☎ 0570-01-5901)まで。

【ヘルプデスクの受付時間】  
 1月中旬～3月16日(月)は9:00～20:00、それ以外は9:00～17:00です。(土日および祝日等並びに12月29日～1月3日はご利用になれません。※受付時間は変更になる場合があります。)

☎ 川越税務署 ☎ 049-235-9411(自動音声案内)

**募 臨時職員募集**

介護保険の認定調査を行う調査員を下記のとおり募集します。

▶内容 介護認定調査  
 ▶勤務時間 9:00～12:00または13:00～16:00  
 1調査約3時間(週2日勤務)  
 ▶調査場所 三芳町内および近隣の市  
 ▶賃金 介護支援専門員 時給1,500円  
 看護師 時給1,400円  
 通勤手当は、距離に応じて支給  
 ▶資格 介護支援専門員、看護師  
 ▶募集人数 若干名  
 ▶申込み 三芳町臨時職員登録申込書を総務課へ提出

☎ 健康増進課介護保険担当 ☎ 184

**聴こえとコミュニケーションに関する講演会**

身近な問題である「聴こえ」に関する講演会を開催します。「聴こえない」「聴こえにくい」とはどういうことか?「手話通訳」「要約筆記」とは何か?当事者の話を聞いて、コミュニケーションの障がいについて考えます。(手話通訳・要約筆記・磁気ループ有り)

▶日時 12月2日(火) 19:15～20:45  
 ▶会場 富士見市立鶴瀬西交流センター  
 ▶定員 100人(先着順・申込不要)  
 ▶参加費 無料  
 ▶内容

第1部【聴こえない世界とコミュニケーション】  
 【講師】 埼玉聴覚障害者福祉会理事長 永井紀世彦氏

第2部【中途失聴者・難聴者のコミュニケーション】  
 【講師】 埼玉聴覚障害者情報センター 佐々木美奈子氏

☎ 福祉課障がい者支援担当 177

**募 埼玉県政サポーター募集**

埼玉県では、インターネットを活用して県政の課題について意見を聴き、皆さんの声を県政に反映させるため、「埼玉県政サポーター」を募集しています。

▶対象 満16歳以上でホームページの閲覧やEメールの利用が日本語でできる人(議員、首長、常勤の埼玉県職員は除く)  
 ▶申込み ☎ http://www.pref.saitama.lg.jp/site/supporter/ をご覧いただき応募してください

☎ 埼玉県広聴広報課 ☎ 048-830-2850

**雑木林の若返り大作戦 くぬぎ山保全活動**

雑木林を若返らせて生物多様な森にする手入れをします。

▶日時 12月21日(日) 10:00～12:00(受付9:30～)  
 ▶会場 「くぬぎ山・駒ヶ原の森」 所沢市大字下富1456-1  
 ▶服装 長袖・長ズボン・帽子  
 ▶持ち物 水筒・軍手・タオル  
 ▶定員 130人  
 ▶申込み 12月16日(火)までに電話で申し込みください

☎ くぬぎ山地区自然再生協議会 ☎ 埼玉県みどり自然課 ☎ 048-830-3150

**平成26年工業統計調査の実施**

工業統計調査は国の工業実態を明らかにすることを目的とした統計法に基づく報告義務がある重要な統計です。調査結果は中小企業施策や地域振興などの基礎資料として利活用されます。調査時点は12月31日です。調査へのご回答をお願いします。

☎ 財務課電算統計担当 ☎ 413

**ケーブルテレビのデジアナ変換サービスは2015年3月までに終了します**

引き続きご覧いただくために地デジの準備をお急ぎください。

☎ 総務省 地デジコールセンター(ナビダイヤル) ☎ 0570-07-0101  
 毎日(年末年始は除く。)9:00～18:00

**重度心身障害者医療費支給制度が変更になります**

この制度は、一定の障がいがある人(重度心身障害者)に対し、保険診療に係る医療費の一部負担金を助成する制度です。この度、埼玉県の同制度の改正にともない、平成27年1月1日から、受給対象者が次のとおり変更になります。

①新たに精神障害者保健福祉手帳1級所持者を対象者とします。ただし、精神病床への入院費用は助成対象外となります。  
 ②65歳以上で新たに重度心身障害者となった人は受給対象ではなくなります。

※平成27年1月1日以前に重度心身障害者医療費支給制度の受給対象者の人は年齢を問わず引き続き対象になります。※平成27年1月1日以前に後期高齢者医療制度の障害認定要件を満たし、65歳到達後に後期高齢者医療制度の障害認定を受ける人も対象になります。

※そのほかの支給対象要件は変更ありません。詳しくは、問い合わせください。

☎ 福祉課障がい者庶務担当 ☎ 175

**水切り大作戦!**

町ではごみの減量化と地球温暖化防止を推進するため、生ごみの水切り器具『水切りダイエット』を12月1日(月)より無料配布します。生ごみの水をよく切つてごみの減量化にご協力ください。まずは、1人1日大さじ1杯(約15g)の水切りをめざしましょう!

▶場所 環境課窓口にて配布  
 ▶費用 無料  
 ▶対象 町内在住者 先着150個/世帯

☎ 環境課環境対策担当 ☎ 216・217

**ふれあいセンター 利用方法のご案内**

平成27年4月～9月の利用申請を開始します。

【集会室】 舞台付き72畳の和室、踊り、歌(通信カラオケ)等が楽しめます。送迎バス有。町内のおおむね60歳以上で構成される団体・サークル・同好会・自治会等で、25人以上。月・水・木曜日の利用が可能です。

▶申請期間 12月15日(月)～1月29日(休)  
 ▶申請方法 ふれあいセンターに申請 申請多数の場合は抽選

【和室】 12畳2間。4～20人位で親睦会・同窓会等に利用できます。CDカラオケも利用可。15人以上バス応相談。申込みは随時受け付けています。ご相談ください。

☎ みよしふれあいセンター ☎ 258-7211

**募 三芳町地域防災計画(改訂素案)に関する意見募集**

三芳町地域防災計画(改訂素案)について、住民の皆さんからのご意見(パブリックコメント)を募集します。

▶募集期間 12月8日～1月7日  
 ▶資料閲覧・場所 自治安心課、情報資料室、藤久保公民館、竹間沢公民館、町ホームページ  
 ▶提出方法 電子メール、郵便、または役場2階自治安心課へお持ちください。

☎ 自治安心課防災担当 ☎ 354-8555 三芳町藤久保1100-1 ☎ 258-0019 ☎ 265 FAX 274-1009 ☎ chiki@town.saitama-miyoshi.lg.jp

広告

**国内最大楽曲数 UGA Ryuji 音楽事務所**  
 歌える居酒屋・小料理・やきとり

**竹の子** 「秋の川越」「潮騒の町」好評発売中!

営業時間 PM6:00～12:00 ○定休日・日曜日  
 入間郡三芳町北永井882-80 ☎049-259-0500

**エアコンのことなら!**

**有限会社 三芳エアコンサービス**

埼玉県入間郡三芳町上富1552  
 TEL 049-258-0470 FAX 049-258-9828

**ふじみ野法務事務所** 営業時間 平日9時から18時まで 電話受付 年中無休9時から20時まで

【取扱業務】 債務整理(借金問題)・法人登記(会社設立) 不動産登記(相続・売買・贈与・抵当権抹消ほか)・後見・遺言

[司法書士] 高柳 健一 [埼玉司法書士会] 登録第1068号  
 [簡易裁判所訴訟代理関係業務] 認定番号第601543号

土日・夜間対応 ☎ 049-277-6210  
 相談無料(要予約) http://office-fujimino.com/

☎ 31 MIYOSHI

**おそうじのことならまがせて安心!!**

ビル・店舗・工場から一般家庭のハウスクリーニングまで

詳しくは **埼玉アゼル** で **検索**

建築物・貯水槽清掃業登録 三芳町北永井394-2  
 http://www.3959azl.com  
**(株)アゼル** ☎049-257-2658

**家族葬 12.0** (税別) 万円

お電話ひとつで詳しい資料をお届けします。

24時間受付対応 武州 24時間 至急 ふじみ野市大井中央4-1236-8  
 ☎ 0120-64-24-49 埼玉武州葬祭 http://bushu-sousai.com/

「親身」「丁寧」をモットーに「顧客満足度100%」を目指しています!

**ACS Auto Gallery Sincere 有限会社 シンシア**

●スズキ代理店 ●生損保取扱い代理店  
 ●各種新車・中古車販売 ●車検・修理・板金  
 ●各国産メーカー・外車新車販売 ●車の事ならすべておまかせ下さい。

〒354-0046 三芳町竹間沢東7番地3 TEL. 049-259-5923

**四季の彩りのなかで心づくしのおもてなし**

**料亭角家** お食事処 **オアシスカドヤ**

三芳町上富1167 **258-3688(代)**

☎ 97 MIYOSHI 30

広告



12月の土曜開庁は**6**日です

12月は6日です。役場（本庁）の住民・福祉・税務などの一部窓口と各出張所を開庁していますので、ぜひご利用ください。本庁、出張所ともに8:30から12:00まで開庁しています。

☎住民課住民担当 ☎ 142～146



庁舎内FAX番号内訳表		
フロア	内線番号	FAX番号
1階	120～138	274-1050
	140～158	274-1101
	上記以外の100番台	274-1051
2階	242～268	274-1009
	上記以外の200番台	274-1052
4階	300～424	274-1054
	上記以外の400番台	274-1055
5階	500番台	274-1056
6階	600番台	274-1057

## 無料相談

相談種類	曜日（祝日除）	時間	相談場所	連絡先
住民相談（弁護士等が相談を受けます）	第1・3木曜	13:15～16:30	役場1階住民相談室（要予約）	総務課（内線404・405）
司法書士相談	第3火曜	10:00～12:00	役場1階住民相談室（要予約）	総務課（内線404・405）
行政書士相談	奇数月第4水曜	10:00～16:00	役場1階住民相談室（受付:ロビー）	総務課（内線404・405）
女性相談	第2・4金曜	11:00～15:20	役場1階住民相談室（要予約）	総務課（内線404・405）
外国人生活相談	①毎週月曜 ②毎週木曜	①10:00～13:00 ②13:00～16:00	ふじみの国際交流センター（☎相談は269-6450）	総務課（内線404・405）
内職相談	毎週水曜	10:00～16:00	役場2階内職相談室	内職相談室（内線292）
消費生活相談	①毎週月・火・木・金曜 ②毎週水曜	10:00～16:00	①役場2階消費生活相談室 ②観光産業課	①消費生活相談室（内線292） ②観光産業課（内線214）
子育て相談	毎週月～金曜	随時受付	各保育所・子育て支援センター	第2保育所☎258-6858 第3保育所☎258-9961 子育て支援センター☎258-5106
こども家庭何でも相談	毎週月～金曜	9:00～17:00	役場2階こども支援課	こども支援課☎258-0055
教育相談	毎週月～金曜	10:00～16:00	総合体育館4階教育相談室 電話相談は☎274-1023	学校教育課（内線522）
大人の健康相談	第3木曜	9:00～15:30	保健センター（要予約）	保健センター☎258-1236
こころの健康相談	第2火曜	14:00～16:00	地域生活支援センター（要予約）	福祉課障がい者支援担当（内線176～178）
高齢者相談（介護・認知症相談）	①月～金曜 ②月～土曜 ③火～土曜	①8:30～17:15 ②・③9:00～17:00	①地域包括支援センター ②みずほ苑 ③はなまる	①地域包括支援センター（内線188・189） ②みずほ苑☎258-9488 ③はなまる☎258-7067
リハビリ相談（65歳以上対象）	月1回（要問合せ）	9:30～11:00	藤久保公民館2階図書室（要予約）	地域包括支援センター（内線188・189）
福祉・生活相談 生活なんでも相談	毎週月～金曜	8:30～17:15	社会福祉協議会	社会福祉協議会☎258-0122
不動産相談	第3水曜	13:00～16:00	役場1階相談室（要予約）	都市計画課（内線236）
マンション管理相談	第3月曜	13:30～16:30	役場1階相談室（要予約）	都市計画課（内線236）

## 健康体操教室

楽しみながら体操をする教室です。主に椅子に座りながら行える体操です。自宅でも行える簡単な運動の紹介もします。

▶日時 10:00～12:00（全日程）  
1月13日(火)、19日(月)、26日(月)  
2月9日(月)、16日(月)、23日(月)  
3月3日(火)、9日(月)、16日(月)

▶会場 藤久保公民館 ホール  
▶費用 無料 ▶定員 30人  
▶申込み 地域包括支援センターへ電話  
▶対象 以下の質問に3つ以上該当する65歳以上の人

- ①階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。「いいえ」の人
  - ②椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。「いいえ」の人
  - ③15分ぐらい続けて歩いていますか。「いいえ」の人
  - ④この1年に転んだことがありますか。「はい」の人
  - ⑤転倒に対する不安は大きいですか。「はい」の人
- ☎健康増進課地域包括支援センター ☎188・189

## 町内工事予定一覧

工事名	完成予定	工事箇所	延長
町道竹間沢2号線道路修繕工事	平成27年1月16日	竹間沢第1区地内	60m
町道幹線18号線道路修繕工事	平成27年1月30日	上富第3区地内	160m
町道幹線21号線道路修繕工事	平成27年1月16日	藤久保第4区地内	130m

## ポイ捨てはやめましょう

たばこの吸い殻のポイ捨てや犬の糞の放置は、人の迷惑となっています。安全・安心で快適な生活環境の実現のため、皆さんのご協力をお願いします。☎環境課環境対策担当☎217

## 第5回「農」と里山シンポジウム

三富地域の役割・機能等に対して今日的視点から考察し、今後の維持発展に向けた取組を考えるためシンポジウムを開催します。

▶日時 12月7日(日) 開場12:30  
開会13:15～閉会16:10  
▶会場 ふじみ野市総合センター「フクトピア」ふじみ野市福岡1-2-5  
▶内容

- ①日本総研主席研究員 藻谷浩介氏による基調講演
  - ②藻谷浩介氏、地元農家等によるパネルディスカッション
  - ③三富農業の振興に寄与している団体等の展示など
  - ▶定員 先着280人(全員に苗木プレゼント)
  - ▶主催 三富地域農業振興協議会
  - ▶申込み 整理券が必要なため12月2日(火)までに、参加者の氏名、住所、申し込み人員をハガキ、FAXのいずれかで申し込みください。
- ☎川越農林振興センター 〒350-1124 埼玉県川越市新宿町1-1-1 ☎049-242-1808 FAX049-243-7233

## ゆずります ゆずってください

モノを買う前、捨てる前に、ぜひご利用ください。モノを長く大切に持って、節約やごみの減量に取り組みましょう。

- ▶ゆずります
- ①三芳東中学校男子用体操服Lサイズ2着
  - ②座卓(1.5m×0.9m)
  - ③エアロバイク ④ミキサ
  - ⑤みふじ幼稚園体操着上下(120cm)
  - ⑥健康器具(乗馬)
- ▶ゆずってください
- ①男児スーツ(150cm)
  - ②自転車 ③三芳東中学校女子制服
- ☎環境課環境対策担当☎217

12月10日から16日は  
北朝鮮人権侵害問題啓発週間です  
☎総務課人権推進担当☎404

## 栄養士研修会

栄養士で地域活動に関心がある人へ、研修会のご案内

- ▶日時 1月19日(月) 10:00～11:30  
▶場所 埼玉県朝霞保健所 大会議室  
▶講演 「ころばぬ先の知恵～健康長寿を目指すために～」  
講師 さいたま北部医療センター訪問看護室管理栄養士 菊地 環氏
- ▶費用 無料  
▶対象 栄養士資格のある約30人(先着順)  
▶申込み 氏名、昼間連絡できる電話番号を記入し、FAXで下記まで申し込み  
☎朝霞保健所(担当田中) ☎048-461-0468 FAX048-460-2698

●不動産登記(相続・担保抹消等)  
●商業登記(会社設立・有限→株式移行等)  
●債務整理、破産、過払金請求  
●成年後見相談・申立書類作成  
●裁判所提出書類作成、簡易裁判所代理業務

司法書士はあなたの街の法律家です!!

**谷内里美司法書士事務所** ◆みずほ台駅西口徒歩8分  
電話 049(274)7785 まずはお気軽にお電話下さい

**造園株式会社大門造園**

造園工事・剪定・エクステリア  
お気軽にお問い合わせください  
上富1764-6 TEL259-1200  
<http://www.1200daimon.com>

供養のことは何でも株式会社ニチリョクにお任せください!

お墓探し・改葬(お墓の移設)のお手伝い  
フォーシーズンメモリアル新座

見学会実施中!  
(9時～17時・年中無休)  
無料送迎承ります

三芳町でのお花  
いっぱい葬儀なら  
**愛彩花**  
事前相談 無料!

株式会社ニチリョク 朝霞支店 【お問合せ・資料の請求は】  
〒351-0011 朝霞市本町2-4-3 4階 **0120-81-1483**

フラ・タヒチアン教室 **生徒募集中**

Hula Hula  
Nanikaino

大人の方向けのクラス、  
子供のクラス(アロアロケイフラチーム)  
など、初めての方から、経験者の方まで  
楽しく踊りませんか!

無料体験レッスン承ります。各種イベント、ボランティア他  
出張講師もお承ります。お電話またはメールにてお申込み、  
お問い合わせお待ちしております!

フラハラウオナニカリノ  
代表:田中 電話:080-8899-0429 メール:aloalonokai@yahoo.co.jp

新しいドラマが  
ここからはじまる

**みよし観光バス**

●観光旅行から冠婚葬祭等のバスの手配を承ります。  
●各種バスツアーも用意しております。  
●お気軽にお問い合わせ下さい。

**ミヨソータルサービス株式会社**  
〒354-0045 埼玉県入間郡三芳町上富1496-4  
TEL.049-258-1987 FAX.049-258-1964

**家庭菜園 から 大型農機具 まで...**

**株式会社 谷澤商会**

〒354-0003 埼玉県富士見市南畑新田202  
TEL 049-251-3421  
E-mail [kk.yazawa.001@tbg.t-com.ne.jp](mailto:kk.yazawa.001@tbg.t-com.ne.jp)

上福岡駅 東口 徒歩1分 <http://www.makoto-lawyer.jp>

民事・離婚・相続・医療過誤・交通事故(相談料30分3000円 税込)  
借金整理・破産・個人再生・過払金請求(相談料無料)  
弁護士費用の分割のご相談にも応じます

**秋山誠法律事務所** お気軽にお電話でご予約下さい

埼玉弁護士会 弁護士 秋山 誠  
相談予約 ☎049-267-8444  
ふじみ野市上福岡1-6-38 花磯ビル3階

# 俳苑

●投稿先・林保 上富六六六 ☎(二五八)四一七九  
※投稿は官製はがきで楷書で二句。漢字には全てルビをふり電話番号を明記してください。また、添削することもあります。

原爆忌核無き世界道遠し  
夜の狭間身にせまりくる花火かな  
谷深く峰はるかなる紅葉かな  
勝ち鹿の声昂ぶりて大伽藍  
稲田に思ひ悩ます二毛作  
乗り遅れ金木犀の香を得たり  
晩秋や葉打つ母の背の丸く  
菊人形雅なるかな武將たち  
蝉の声鳴き暖れ命の短さよ  
冬館介護システム世の移り

星野一郎 瀬灯り俄かに紅葉浮出せり  
高山和江 朝起きて平穩祈り秋出水  
佐々木年郎 朝ぼらけ青無花果のシルエツト  
金谷武 北の宿粒の大きなむかご飯  
桑田晃治 さんま焼く猫も食べたく近寄れる  
井山登 衣装替え菊人形は無表情  
亀原美枝子 突風に千切れる雲や夏の果て  
沼波そめ子 夕暮れの三日月白き寺の鐘  
高山正彦 秋ともしみんな帰りに部屋しづか  
渡辺勝子 空の影写す刈田の残り水

小泉かね 熊倉知恵子 小林紀子 重田照子 森キヌ子 平井昌雄 本庄準也 岩阪幸代 半沢久夫 田中正三

# 歌壇

●投稿先・町田勝男 上富四一五一 ☎(二五八)二五三〇  
※投稿は官製はがきに一首、電話番号明記。また、添削することもあります。

我よりも先に逝くなど慟哭の母はいたまし白菊の花  
ほととぎす雑草に紛れて咲きにけり密かに告げる秋の訪れ  
降り初めて傘開きたるも人去らずスターマインに歓呼のどよめき  
大いなる里芋の葉に露の玉宝石のごと互みにひかる  
妻の手で小さな庭に植えられし季節の花にこころ潤ふ  
秋祭り部落総出で山車を曳き小春の野辺に笛の音響く  
アラフォーの娘母の憂いを知りつつも上を目指してひたすら走る  
送り来し林檎を包む古新聞故郷の香りも共に届きぬ  
炎天下にじつと御座する観音はわれら衆生に慈悲を賜へり  
わが国の形はたつのおとしごに似てわたなかに終始揺れをり

小林靖子 山口みさ子 祖父江桂子 森下茂 田中紀彦 高正彦 村上美奈子 島崎恵子 石川靖子 町田勝男

## 日本手話で広げよう心の輪

### 新しい言語「手話」はじめませんか？

サンタさん

今月覚えてほしい日本手話は「クリスマス」「サンタさん」「トナカイ」「インフルエンザ」「風邪」「美肌効果」。クリスマスのお話から、風邪やインフルエンザなどの手話を学びます。

クリスマス トナカイ インフルエンザ 風邪

YouTube <http://goo.gl/eEHkAv>  
— ARはこの下をかざすとはじまります —

12月といえばクリスマス!

今月の出演  
高波 美鈴さん(左)  
小峯 こそ恵さん(右)

小峯さんは町内在住の看護師。手話のできる看護師がいることはるう者にとって心強いです。

美肌 効果

## おたよりだより

広報みよしに寄せられた声をお届け!

FROM READERS



◆11月号の表紙を飾った女の子の喜びの笑顔が良かったです。こちらでも思わず笑みがこぼれました。世界一のいも掘りまつりのスナップ写真は、どれも迫力があり、表情豊かで見ていると嬉しくなりました。広報の写真はいつも素晴らしいですね、これからも生き生きした写真をたくさん載せてください。(P.N./モちゃんさん)

◆いつも楽しみに読ませてもらっています。先月号の表紙の笑顔すてきです。(Sさん)

先月号の表紙は10月4日に行われた世界一のいも掘りまつりの1コマ。自分で掘ったさつまいもを高くかかげる女の子の笑顔がとっても素敵だったよね!

ほかの参加者のみんなも立派なさつまいもを掘りあてて、良い笑顔を見せてくれたよね!さつまいも

いもといえば、みらいくん!藤久保の中島忠夫さんがこんなに面白い、おもをとったんだって!

わあ〜へびみたいな形。これもしかして、さつまいも?すごいな!こんな形はじめて見たよ☆食べるのがもったいないね。

80年農業をやっている、こんな面白い形のおいも、初めてだった!これからは変わったものがあつたら送ってほしいね♥

◆「広報みよし」は、いつも隣町に行ってもらっています。他市町村より読みやすくて、クイズのプレゼントもあつたので、楽しみにしています。(P.N./Oさん)

他市から三芳町の広報を取りに来て、愛読してくれているなんてすごくうれしい☆ありがとうございます!

広報から、三芳町の魅力や良さが少しでも伝わっているといいね♥クイズのプレゼントも町内の事業所のご協力で実施しています。

◆1年前から取材を重ねた今回の特集。多くの住民の皆さんにご協力いただき、本当にありがとうございました。たくさんお話を聞き、写真を撮影したにも関わらず、ほんの一部の掲載となってしまうのが苦しいです。紙面だけでお伝えできない情報、AR、QRコードでインターネットと連動させ発信をしています。ぜひ活用ください。

◆三芳町出身のモーニング娘。OGの吉澤ひとみさんが広報大使に就任。町の魅力をたくさん発信していただける予定です。今年も残り1か月。全国の広報担当者を知り合うことができ、刺激され、人生で一番成長した一年になりました。

◆この一年、広報みよしを愛読いただき、ありがとうございます。よいお年をお迎えください。(今月の感想をクイズ等でぜひお聞かせください。)(佐久間)

◆今月号の広報みよしは内容、ページ数、共にかなりボリュームがあつたのではないのでしょうか?三芳町の未来を担っていく子どもたち、その子どもを育てるお父さんお母さんのために町が、企業が、人がさまざまなバックアップをしていることを私自身も詳しく知ることができ、ますます三芳町「愛」が深まりました! (大木)

## まちの掲示板

### みよしデジカメクラブ

写真展開催。皆さんお誘い合わせのうえ、お越しください。  
■12月5日(金)~14日(日)(最終日は16時まで) 藤久保公民館ロビー  
【会員募集中】撮影会は年8回程度行っています。  
☎ 中里 ☎258-2890

### 英会話教室 Relax

優しく素敵なLaurie先生と英語で楽しく語り合ひましょう。見学も大歓迎です。  
■ 毎週木曜日 19:30~21:00  
☎ 藤久保公民館  
☎ 3,500円/月  
☎ 新井田 ☎258-5556

### ローズシンガーズ 15周年記念チャリティーコンサート

三芳町で誕生した女性コーラスグループ。歌謡曲からクラシックまで様々な曲をお届けします。  
■ 12月23日(火)14:00~  
☎ コピスみよし  
☎ 1,500円(前売り券1,300円)  
☎ 堀越 ☎090-7830-2526

### 青空画室年末作品展

透明水彩で描く美しい風景画を展示します。皆さんのお越しをお待ちしています。  
■ 12月16日(火)~23日(火)  
☎ 藤久保公民館ロビー  
☎ 野田 ☎259-9808

【まちの掲示板掲載について】宗教団体・政治団体・営利目的の投稿はご遠慮ください。1団体につき、年間1回まで先着順で掲載できます。※100字以内。要点のみの掲載となる場合もあります。予めご了承ください。◆紙面の予約は前々月の10日まで受け付けます。なお、予約は先着順となりますのでご了承ください。(土・日・祝日の場合はその前日)【申込み・問い合わせ】秘書広報室 ☎258-0019 (内線313)

## みよしごはん

お手軽で簡単な料理をご紹介します!

### 旬の美味しさがしみ込んでいます ごぼうと牛肉の炊き込みゴハン

【材料】  
米…………… 3合  
牛薄切り肉…………… 150g  
ごぼう…………… 1本  
しょうが…………… 1かけ  
★しょうゆ…………… 大さじ3.5  
★砂糖…………… 大さじ1.5  
★水…………… 1/2カップ

作り方

- ①米は炊く30分前に洗い、ザルにあげておく。
- ②ごぼうは軽く皮をこそげ、小さめのさがぎにし、10分程水につけてアクをぬく。
- ③鍋に★を入れて、火にかける。煮立ったら、しょうがの千切りを入れて2cm幅ほどに切った牛肉をほぐしながら入れる。
- ④③が煮立ったらアクをとり、水気を切ったごぼうを入れて5~6分煮て、火が通ったらザルにあげて煮汁と具を分ける。
- ⑤炊飯器に煮汁と水(分量外)を目盛まで入れ、具を乗せる。炊きあがったら刻んだ万能ねぎを散らして出来上がり。

## みよし今昔写真館

### 埼玉国体の大会旗リレー

昭和42年10月12日に撮影された写真です。場所は藤久保交差点から鶴瀬駅方面へ向かう県道。昭和42年に埼玉県で開催された、第22回国民体育大会で行われた大会旗リレーが三芳村を通った時のものです。まだ道もアスファルト舗装されていない様子がわかります。【住民からの提供】

昔の写真を探しています。秘書広報室までご連絡ください。☎258-0019 (代表)

## 総合体育館 イベントレポート

親子で楽しく運動  
親子ピクス

役場に隣接する総合体育館では、毎週火曜日にひよこクラス（1～2歳）、こっこクラス（2～4歳）にわかれ、親子ピクスを開催中。親子で楽しみながら運動し、汗をかきます。3か月のコースです。詳しくは総合体育館 ☎ 258-0031 まで。



親子で楽しむことができるので、大好評です。パパも参加することができます。詳細は体育館のホームページで。

## 子育て支援センター イベントレポート

おひさま広場  
at 緑地公園

10月17日に子育て支援センターと桑の実保育園合同で行われた、おひさま広場。自然豊かな緑地公園で行われました。シャボン玉遊びやどんぐり拾い、アンパンマン体操などを親子で楽しみ、子どもたちは苦戦しながら、上手にシャボン玉を作りました。



●北永井児童館 ☎ 258-9962 ●藤久保児童館 ☎ 258-9965 ●竹間沢児童館 ☎ 259-8315

イベント	対象	日程	時間	内容
北永井 クリスマスクッキング	①幼児親子 ②小学生以上	12/20(土)	① 13:15～14:15 ② 15:00～16:00	簡単！おいしい！チョコス作り 定 15人 料 100円
藤久保 おにぎりクッキング	小学生以上	12/13(土)	10:00～12:00	キャラおにぎりとけんちん汁作り 所定の申込書があります 保護者参加可 申 12/2～9 定 20人 料 100円
藤久保 ハッピーコンサート	全年齢	12/17(水)	10:30～11:30	児童館で音楽ライブ♪支援センター主催 定 50人
藤久保 つくろうデー⑧	全年齢	12/17(水) 12/18(木)	15:30～16:30	カレンダー作り。飾りたい写真やシールを持って、時間までに集合してね。定 各日 20人
藤久保 おはなしマイムV	全年齢	12/26(金)	16:00～16:45	Aboちゃんのパントマイムとようこおねえさんの楽しい語りの公演です
竹間沢 ちくじ冬のお楽しみ会	全年齢	12/13(土)	10:00～12:00	ファミリーコンサートを開きます。ピアノやフルートの演奏で、お子さんの好きな曲や大人には懐かしい曲がたくさん聴けますよ。人形劇も見られます。お楽しみに！
竹間沢 みんなでつくろうデー⑦	小学生以上	12/19(金)	15:30～16:30	世界に1つだけのオリジナル年賀状を作ろう！コンテストもあるよ！
竹間沢 男子のパン作り	小学生以上 (男子優先)	12/20(土)	10:00～12:00	紙コップを使ったカップパン作り。ウィナーやいろいろな具を入れておいしく作ろう！ 定 20人 料 100円
3館共通	【大掃除&こども忘年会】1年の締めくくりに、児童館をきれいにお掃除したり、お茶会でおいしくしましょう！ 午後は臨時閉館します。日時：12/27(土) 10:00～12:00 対象：小学生以上 定 50人 【年末年始の閉館】12月27日(土) 午後1時～1月5日(月)			

※児童館の行事は基本的に参加無料です。行事によっては年齢制限や定員設定、参加費等が必要な場合があります。詳しくは各児童館へお問い合わせください。また、来館する際は車に気をつけて来てください。

●保健センター ☎ 258-1236 FAX 258-5994

内容	対象	日程	時間	備考
4か月児健診	平成26年8月生	12/12(金)	受付 13:00～13:40 (時間厳守)	保健センター 母子健康手帳 1歳6か月児健診・3歳児健診は、コップ、歯ブラシを持ってきてください。
10か月児健診	平成26年2月生	12/19(金)		
1歳6か月児健診	平成25年5月生	12/5(金)		
2歳児歯科健診	平成24年5月生	12/9(火)		
3歳児健診	平成23年5月生	12/16(火)		

●子育て支援センター ☎ 258-5106 FAX 258-5106

イベント	対象	日程	時間	内容
なかよし広場	0歳児 ねんねひろば	12/12(金)・18(木)	10:00～12:00	予約不要 部屋での自由遊び 11:15～絵本の読み聞かせ、歌や手遊び、ふれあい遊びを行います。 藤久保児童館2階
	0歳児 ハイハイひろば	12/5(金) ※26(金)		
	1歳児	12/2(火)・16(火) 24(水)		
	2歳児～	12/9(火)・25(木)		
なかよし講座		12/17(水)	10:30～11:30	ハッピーコンサート 定 50組(要予約)
おでけなかよし広場	0～5歳児	12/19(金)	10:00～11:30	藤久保5区第2集会所(予約不要)
わくわくタイム		12/1(月)・8(月) 15(月)・22(月)	10:00～12:00	藤久保児童館2階 子育て支援センター 15日(月)はお誕生会 11:00から(予約不要)

お知らせ…子育て支援センターは12/27～1/4はお休みです。1/5から通常どおり開所しています。

●中央図書館 ☎ 258-6464 FAX 258-6488 ●竹間沢分館 ☎ 274-1722 FAX 274-1722

イベント	対象	日程	時間	内容
中央図書館 ぐりぐらタイム	①6か月～1歳	12/5(金)	11:00～11:15	絵本・紙芝居・手遊び・本の紹介 さまざまな本に楽しく出会え、「聞く力」も伸びるように工夫した内容です。毎回、違うプログラムです。 ①②保護者同伴
	②2・3歳～		11:20～11:40	
中央図書館 ぐりぐらタイム 第1日曜日	3歳～小学生	12/7(日) 1/11(日)	10:30～11:00 14:30～15:00	
中央図書館 としゃかんくらぶ	小学1・2年生	お休み	10:10～11:00	読み聞かせ、ブックトーク。本の世界の楽しさを知り、一人で読む力もつくように工夫した内容です。
	小学3～6年生		11:10～12:00	
中央図書館 ブックスタート	平成26年8月生	12/12(金)	13:00～14:30	4か月児健診後、保健センターにて
中央図書館 ブックスタートプラス	平成24年5月生	12/9(火)	13:30～15:30	2歳児歯科健診後、中央図書館にて
竹間沢分館 スイミーおはなし会	4歳～小学生	12/20(土)	10:30～11:00	絵本・紙芝居・ブックトーク
竹間沢分館 ぐりぐら絵本タイム	6か月～2歳	お休み	10:30～10:45	絵本、おすすめ本紹介。竹間沢児童館「あそびのへや」会場で行います。
	2歳～就園前			

紙面に掲載されている映写機マークがある写真をスマホをかざすと写真が動く「AR」を導入しています。体験するには「Aurasma」アプリが必要です。導入方法などは町ホームページをご覧ください。「三芳町 AR」で検索！



三芳町 AR 検索

## 東京佼成ウインドオーケストラと夢の共演

### 吹奏楽大作戦

ワークショップを行いプロの指導を受け、一般参加者と東京佼成ウインドオーケストラと夢の共演を果たした「吹奏楽大作戦」。コピスみよしで10月19日(日)に開催。参加者の多くは中高生。緊張しながらも素敵な演奏を終えた皆さんに、会場からの拍手が鳴りやむことはありませんでした。



↑一流の奏者といっしょに演奏したことは、貴重な経験となったことでしょう。



↓こすず幼稚園の年長さん43人が三芳町役場に来庁しました。



## いつもお仕事、ごくろうさま こすず幼稚園の子どもたちが役場に

11月13日(木)、勤労感謝の日に合わせて、こすず幼稚園の子どもたちが三芳町役場を訪問。子どもたちは役場の庁舎に興味津々。また、子どもたちから感謝の気持ちを込めて、町長に花束と手作りの感謝状が贈られました。その後、子どもたちは東入間警察署へ。暮らしを支える町、生活を守る警察の皆さんにしっかりと感謝の気持ちを伝えました。

↓壇上で自分の想い「笑顔の種」を主張した野澤さん。



## 三芳町の青少年の素直な想い 三芳町青少年の主張大会開催

11月8日(土)、藤久保公民館で三芳町青少年の主張大会が行われました。中学生マレーシア海外派遣での経験や地域、家族、学校を通じて感じた「笑顔」の大切さを主張した、三芳東中学校3年生の野澤蒼未さんが町長賞を受賞。「自分の笑顔も周りの人を救っているかもしれない。笑顔は誰もが持つ宝物です。」と主張のなかで述べました。

フォトニュースに掲載しきれないイベントや写真は町のFacebook「いいね！三芳町。」で配信中。ロゴがあるイベントは関連した情報などをFacebookで公開しています。



## みよ みりよく 味良しの味力 農・工・商の祭典



### 第34回三芳町産業祭開催

11月9日(日)、役場前の運動公園で産業祭が行われました。三芳町の産業や、食の魅力がたくさん詰まったこの祭。品評会や野菜の直売が行われたほか、メインステージ上では様々なジャンルのパフォーマンスが行われました。来場した皆さんは、この一日、味良しの味力を存分に堪能したことでしょ。



↑ステージ上では様々なパフォーマンスが行われ、会場を盛り上げました。

↓謝辞を述べた羽鳥あきさん。地方自治功労で表彰を受けました。



## 町への功労をたたえて祝う 平成26年度三芳町民の日表彰式

11月3日(月・祝)、役場庁舎内で『平成26年度町民の日表彰式』が行われました。町行政に多大な貢献をされた功労者14人、永年にわたり同一の職業で産業の発展に寄与された技能功労者12人に表彰状が、三芳町非常勤特別職を退職された66人に感謝状が贈られました。これからも町の発展のためにご尽力をお願いします。

↓全地域を対象にこれほど大規模な訓練を行ったのは初めてです。



## いざ、というときの地域連携 三芳町地域連携避難訓練

10月18日(土)、町内8小中学校全ての指定避難所を開設し、役場庁舎内の災害対策本部との情報連絡体制を確認する三芳町地域連携避難訓練が行われました。約1,000人が参加。地震が発生し、居住している家屋が倒壊するなどして、住むことが難しくなったとき、指定避難所に避難することになります。いざというとき、どのように避難するのかを、確認することができました。



ページ全体をかざすと、今年の広報みよしを本棚からダブルタップで選ぶことができます。



細谷 <sup>のあ</sup>衣杏ちゃん  
H25.11.23 生



石井 <sup>れん</sup>漣ちゃん  
H26.5.12 生



写真  
大募集!

QRコードで簡単に  
応募ができます

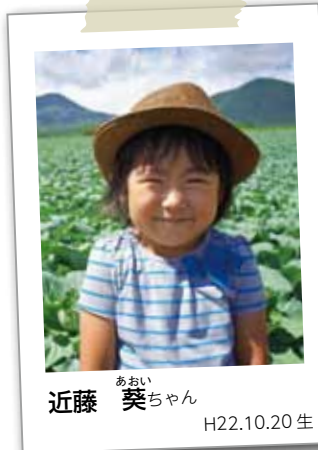


集まれ!

MIYOSHI

の

アイドル



近藤 <sup>あおい</sup>葵ちゃん  
H22.10.20 生



中元 <sup>あおと</sup>葵斗ちゃん  
H20.8.23 生



嶋村 <sup>りこ</sup>璃子ちゃん  
H23.9.14 生



田中 <sup>ゆうき</sup>悠貴ちゃん (H16.8.17 生)  
<sup>にいな</sup>仁菜ちゃん (H25.3.11 生)

我が子の笑顔を皆さんに届けてみませんか? 小学校入学前のお子さんを募集しています。(町内在住者に限り) 住所、氏名、連絡先、お子さんの名前(ふりがな)・生年月日を記入し、写真を郵送またはメール(2MB以内)で送付ください。窓口でも受け付けます。※過去に掲載したお子さんも、掲載後1年経過していれば掲載できます。(写真返却不可)

☎ 秘書広報室 258-0019 ④ 314

< 郵送での申込み > 〒 354-8555 秘書広報「みよしのアイドル」係

< メールでの申込み > hisyo@town.saitama-miyoshi.lg.jp まで

## クイズ & アンケート

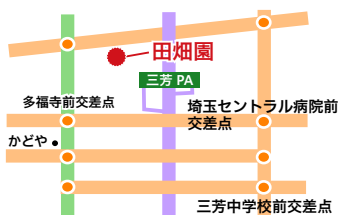
### 今月のプレゼント (20名様)

#### 田畑園 紅茶ようかん

今月のプレゼント協力は茶業を営む田畑園さん。土にこだわり、新しい設備や技術を積極的に取り入れています。平成23年の狭山茶新茶初取引で、キロ10万円の史上最高額で取引されるなど、質の高いお茶を作り出しています。プレゼントの紅茶のようかんは日本初とのことです。



一回サイズで食べやすい、紅茶ようかん。香りが回の中に広がります。



田畑園 営業時間 9:00~18:30 木曜日定休  
住所: 三芳町上富2265 ☎049-258-1710

クイズ正解者の中から抽選でプレゼントが当たります。当選者にはプレゼントの引換券を発送します。(商品の発送はいたしません。) 引換券をお店に持参し、プレゼントと交換してください。

#### ▶ 広報クイズ

Q. 11月3日に三芳町広報大使に就任した三芳町出身のタレントで、モーニング娘。OGの名前は?

「吉澤〇〇〇」さん

#### ▶ アンケート

- Q1 今月号でよかった内容や写真があれば教えてください。
- Q2 取り上げてほしい内容や企画があれば教えてください。
- Q3 広報に関するご意見・ご感想をお聞かせください。

#### ■ 応募方法

〇に入る言葉を記入し、住所、氏名、年齢、「広報みよし」の感想、おたより、ペンネームを書いて、ご応募ください。また、かわいいイラストなども募集していますので、どしどしご応募ください。

〒 354-8555  
秘書広報「広報 12月号」係

< メールでの応募 >  
hisyo@town.saitama-miyoshi.lg.jp  
件名→「広報12月号係」まで



QRコードでクイズやアンケートに応募できます。

広報クイズのプレゼントを提供していただけるお店を随時募集しています。詳細は秘書広報室までご連絡ください。

広報みよしの「取材・紙面編集・写真撮影・デザイン・レイアウト・文書作成・画像加工・校正」など印刷以外の作業は、全て広報担当職員が行っています。AR(拡張現実)も「動画撮影・編集・ARへの同期作業」など全ての作業を広報担当職員が行い、印刷・製本以外の費用は一切かけずに、低コストで広報みよしをお届けしています。

人口と世帯(平成26年10月末現在)  
人口: 38,297人  
男19,173人/女19,124人  
世帯数: 15,647世帯

広報みよし 第934号 12月1日発行 発行人: 三芳町長 編集: 秘書広報室 ☎049-258-0019  
〒354-8555 埼玉県入間郡三芳町大字藤久保1100番地1 <http://www.town.saitama-miyoshi.lg.jp>  
配布についてのお問い合わせ: シルバー人材センター ☎049-258-7171  
声の広報みよし: 朗読ボランティア「けやき」の皆さんが朗読したものをHPで聞かことができます。



この印刷物は、グリーン事業に選定された印刷機材を使用して、グリーン印刷システム認定工場が印刷した環境配慮製品です。



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。